

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書
【提出先】	関東財務局長殿
【提出日】	平成25年10月16日提出
【計算期間】	第3期(自 平成24年7月21日至 平成25年7月22日)
【ファンド名】	野村外国債券インデックス（野村SMA向け）
【発行者名】	野村アセットマネジメント株式会社
【代表者の役職氏名】	C E O兼執行役会長兼社長 岩崎 俊博
【本店の所在の場所】	東京都中央区日本橋一丁目１２番１号
【事務連絡者氏名】	松井 秀仁
【連絡場所】	東京都中央区日本橋一丁目１２番１号
【電話番号】	03-3241-9511
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

第一部【ファンド情報】

第1【ファンドの状況】

1【ファンドの性格】

（1）【ファンドの目的及び基本的性格】

ファンドは、SMA（セパレートリー・マネージド・アカウント）に係る契約に基づいて、SMA取引口座の資金を運用するためのファンドです。

◆外国の公社債を実質的な主要投資対象[※]とし、シティグループ世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）の中長期的な動きを概ね捉える投資成果を目指して運用を行ないます。

※ファンドは、「外国債券マザーファンド」を親投資信託（「マザーファンド」といいます。）とするファミリーファンド方式で運用します。「実質的な主要投資対象」とは、マザーファンドを通じて投資する、主要な投資対象という意味です。

■信託金の限度額■

受益権の信託金限度額は、1兆円です。ただし、受託者と合意のうえ、当該信託金限度額を変更することができます。

<商品分類>

一般社団法人投資信託協会が定める「商品分類に関する指針」に基づくファンドの商品分類は以下の通りです。

なお、ファンドに該当する商品分類及び属性区分は下記の表中に網掛け表示しております。

（野村外国債券インデックス（野村SMA向け））

《商品分類表》

単位型・追加型	投資対象地域	投資対象資産 (収益の源泉)	補足分類
単位型	国 内	株 式	インデックス型
	海 外	債 券	
		不動産投信	
追加型	内 外	その他資産 ()	特殊型
		資産複合	

《属性区分表》

投資対象資産	決算頻度	投資対象地域	投資形態	為替ヘッジ	対象インデックス
--------	------	--------	------	-------	----------

株式 一般 大型株 中小型株	年1回	グローバル (日本を除く)			
	年2回				
	年4回	日本			
債券 一般 公債 社債 その他債券 クレジット属性 ()	年6回 (隔月)	北米	ファミリーファンド	あり ()	日経225
	年12回 (毎月)	欧州			
	日々	アジア			TOPIX
不動産投信	その他 ()	オセアニア			
その他資産 (投資信託証券 (債券 公債))		中南米	ファンド・オブ・ファンズ	なし	その他 (シティグループ 世界国債 インデックス (除く日本))
資産複合 ()		アフリカ			
資産配分固定型 資産配分変更型		中近東 (中東)			
		エマージング			

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用されます。このため、組入れている資産を示す属性区分上の投資対象資産（その他資産（投資信託証券））と収益の源泉となる資産を示す商品分類上の投資対象資産（債券）とが異なります。

※属性区分に記載している「為替ヘッジ」は、対円での為替リスクに対するヘッジの有無を記載しております。

上記、商品分類及び属性区分の定義については、下記をご覧ください。

なお、下記一般社団法人投資信託協会のホームページでもご覧頂けます。

《一般社団法人投資信託協会インターネットホームページアドレス》 <http://www.toushin.or.jp/>

◆一般社団法人投資信託協会が定める「商品分類に関する指針」に基づくファンドの商品分類及び属性区分は以下の通りです。（平成22年7月1日現在）

<商品分類表定義>

[単位型投信・追加型投信の区分]

- (1)単位型投信…当初、募集された資金が一つの単位として信託され、その後の追加設定は一切行われないファンドをいう。
- (2)追加型投信…一度設定されたファンドであってもその後追加設定が行われ従来の信託財産とともに運用されるファンドをいう。

[投資対象地域による区分]

- (1)国内…目論見書又は投資信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に国内の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- (2)海外…目論見書又は投資信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に海外の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- (3)内外…目論見書又は投資信託約款において、国内及び海外の資産による投資収益を実質的に源泉とする旨の記載があるものをいう。

[投資対象資産(収益の源泉)による区分]

- (1)株式…目論見書又は投資信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に株式を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- (2)債券…目論見書又は投資信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に債券を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- (3)不動産投信(リート)…目論見書又は投資信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に不動産投資

信託の受益証券及び不動産投資法人の投資証券を源泉とする旨の記載があるものをいう。

- (4)その他資産…目論見書又は投資信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に上記(1)から(3)に掲げる資産以外の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。なお、その他資産と併記して具体的な収益の源泉となる資産の名称記載も可とする。
- (5)資産複合…目論見書又は投資信託約款において、上記(1)から(4)に掲げる資産のうち複数の資産による投資収益を実質的に源泉とする旨の記載があるものをいう。

[独立した区分]

- (1)MMF(マネー・マネージメント・ファンド)…「MMF等の運営に関する規則」に定めるMMFをいう。
- (2)MRF(マネー・リザーブ・ファンド)…「MMF等の運営に関する規則」に定めるMRFをいう。
- (3)ETF…投資信託及び投資法人に関する法律施行令（平成12年政令480号）第12条第1号及び第2号に規定する証券投資信託並びに租税特別措置法（昭和32年法律第26号）第9条の4の2に規定する上場証券投資信託をいう。

[補足分類]

- (1)インデックス型…目論見書又は投資信託約款において、各種指数に連動する運用成果を目指す旨の記載があるものをいう。
- (2)特殊型…目論見書又は投資信託約款において、投資者に対して注意を喚起することが必要と思われる特殊な仕組みあるいは運用手法の記載があるものをいう。なお、下記の属性区分で特殊型の小分類において「条件付運用型」に該当する場合には当該小分類を括弧書きで付記するものとし、それ以外の小分類に該当する場合には当該小分類を括弧書きで付記できるものとする。

<属性区分表定義>

[投資対象資産による属性区分]

株式

- (1)一般…次の大型株、中小型株属性にあてはまらない全てのものをいう。
- (2)大型株…目論見書又は投資信託約款において、主として大型株に投資する旨の記載があるものをいう。
- (3)中小型株…目論見書又は投資信託約款において、主として中小型株に投資する旨の記載があるものをいう。

債券

- (1)一般…次の公債、社債、その他債券属性にあてはまらない全てのものをいう。
- (2)公債…目論見書又は投資信託約款において、日本国又は各国の政府の発行する国債(地方債、政府保証債、政府機関債、国際機関債を含む。以下同じ。)に主として投資する旨の記載があるものをいう。
- (3)社債…目論見書又は投資信託約款において、企業等が発行する社債に主として投資する旨の記載があるものをいう。
- (4)その他債券…目論見書又は投資信託約款において、公債又は社債以外の債券に主として投資する旨の記載があるものをいう。
- (5)格付等クレジットによる属性…目論見書又は投資信託約款において、上記(1)から(4)の「発行体」による区分のほか、特にクレジットに対して明確な記載があるものについては、上記(1)から(4)に掲げる区分に加え「高格付債」「低格付債」等を併記することも可とする。

不動産投信…これ以上の詳細な分類は行わないものとする。

その他資産…組入れている資産を記載するものとする。

資産複合…以下の小分類に該当する場合には当該小分類を併記することができる。

- (1)資産配分固定型…目論見書又は投資信託約款において、複数資産を投資対象とし、組入比率については固定的とする旨の記載があるものをいう。なお、組み合わせている資産を列挙するものとする。
- (2)資産配分変更型…目論見書又は投資信託約款において、複数資産を投資対象とし、組入比率については、機動的な変更を行なう旨の記載があるものもしくは固定的とする旨の記載がないものをいう。なお、組み合わせている資産を列挙するものとする。

[決算頻度による属性区分]

- (1)年1回…目論見書又は投資信託約款において、年1回決算する旨の記載があるものをいう。
- (2)年2回…目論見書又は投資信託約款において、年2回決算する旨の記載があるものをいう。
- (3)年4回…目論見書又は投資信託約款において、年4回決算する旨の記載があるものをいう。
- (4)年6回(隔月)…目論見書又は投資信託約款において、年6回決算する旨の記載があるものをいう。
- (5)年12回(毎月)…目論見書又は投資信託約款において、年12回(毎月)決算する旨の記載があるものをいう。
- (6)日々…目論見書又は投資信託約款において、日々決算する旨の記載があるものをいう。
- (7)その他…上記属性にあてはまらない全てのものをいう。

[投資対象地域による属性区分(重複使用可能)]

- (1)グローバル…目論見書又は投資信託約款において、組入資産による投資収益が世界の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。なお、「世界の資産」の中に「日本」を含むか含まないかを明確に記載するものとする。
- (2)日本…目論見書又は投資信託約款において、組入資産による投資収益が日本の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。

- (3)北米…目論見書又は投資信託約款において、組入資産による投資収益が北米地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- (4)欧州…目論見書又は投資信託約款において、組入資産による投資収益が欧州地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- (5)アジア…目論見書又は投資信託約款において、組入資産による投資収益が日本を除くアジア地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- (6)オセアニア…目論見書又は投資信託約款において、組入資産による投資収益がオセアニア地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- (7)中南米…目論見書又は投資信託約款において、組入資産による投資収益が中南米地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- (8)アフリカ…目論見書又は投資信託約款において、組入資産による投資収益がアフリカ地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- (9)中近東(中東)…目論見書又は投資信託約款において、組入資産による投資収益が中近東地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- (10)エマージング…目論見書又は投資信託約款において、組入資産による投資収益がエマージング地域(新興成長国(地域))の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。

[投資形態による属性区分]

- (1)ファミリーファンド…目論見書又は投資信託約款において、親投資信託(ファンド・オブ・ファンズにのみ投資されるものを除く。)を投資対象として投資するものをいう。
- (2)ファンド・オブ・ファンズ…「投資信託等の運用に関する規則」第2条に規定するファンド・オブ・ファンズをいう。

[為替ヘッジによる属性区分]

- (1)為替ヘッジあり…目論見書又は投資信託約款において、為替のフルヘッジ又は一部の資産に為替のヘッジを行う旨の記載があるものをいう。
- (2)為替ヘッジなし…目論見書又は投資信託約款において、為替のヘッジを行わない旨の記載があるもの又は為替のヘッジを行う旨の記載がないものをいう。

[インデックスファンドにおける対象インデックスによる属性区分]

- (1)日経225
- (2)TOPIX
- (3)その他の指数…前記指数にあてはまらない全てのものをいう。

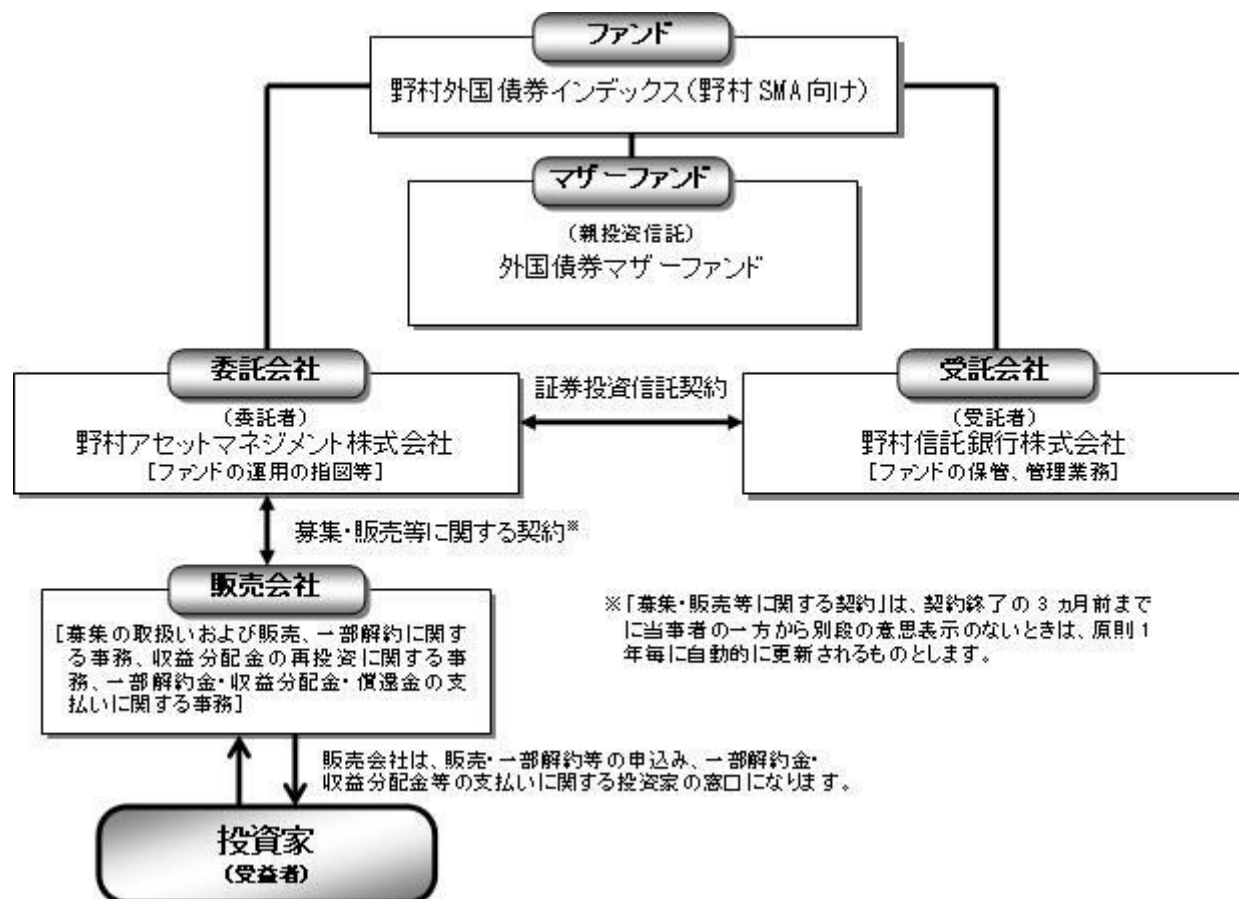
[特殊型]

- (1)ブル・ベア型…目論見書又は投資信託約款において、派生商品をヘッジ目的以外に用い、積極的に投資を行うとともに各種指数・資産等への連動若しくは逆連動(一定倍の連動若しくは逆連動を含む。)を目指す旨の記載があるものをいう。
- (2)条件付運用型…目論見書又は投資信託約款において、仕組債への投資またはその他特殊な仕組みを用いることにより、目標とする投資成果(基準価額、償還価額、収益分配金等)や信託終了日等が、明示的な指標等の値により定められる一定の条件によって決定される旨の記載があるものをいう。
- (3)ロング・ショート型／絶対収益追求型…目論見書又は投資信託約款において、特定の市場に左右されにくい収益の追求を目指す旨若しくはロング・ショート戦略により収益の追求を目指す旨の記載があるものをいう。
- (4)その他型…目論見書又は投資信託約款において、上記(1)から(3)に掲げる属性のいずれにも該当しない特殊な仕組みあるいは運用手法の記載があるものをいう。

(2) 【ファンドの沿革】

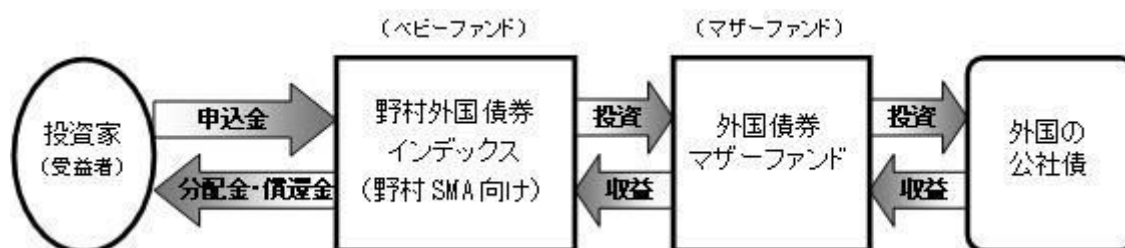
平成22年7月30日 信託契約締結、ファンドの設定日、運用開始

(3) 【ファンドの仕組み】



《ファミリーファンド方式について》

ファンドは「外国債券マザーファンド」を親投資信託（マザーファンド）とするファミリーファンド方式で運用します。ファミリーファンド方式とは、投資家の皆様が投資した資金をまとめてベビーファンドとし、その資金をマザーファンドに投資して、実質的な運用を行なうしくみをいいます。



※マザーファンドの運用の方針等については、「第1ファンドの状況 2 投資方針(参考)マザーファンドの概要」をご参照ください。

※分配金は税引き後無手数料で再投資されます。なお、お客様と販売会社とのご契約によっては、再投資が行なわれない場合があります。

※ファンドは、マザーファンドのほかに、公社債等に直接投資する場合があります。

委託会社の概況

■委託会社■

・名称

野村アセットマネジメント株式会社

・本店の所在の場所

東京都中央区日本橋一丁目12番1号

・資本金の額

平成25年8月末現在、17,180百万円

・会社の沿革

昭和34年(1959年)12月1日 野村證券投資信託委託株式会社として設立
 平成9年(1997年)10月1日 投資顧問会社である野村投資顧問株式会社と合併して野村アセット・マネジメント投信株式会社に商号を変更
 平成12年(2000年)11月1日 野村アセットマネジメント株式会社に商号を変更
 平成15年(2003年)6月27日 委員会等設置会社へ移行

・大株主の状況(平成25年8月末現在)

名称	住所	所有株式数	比率
野村ホールディングス株式会社	東京都中央区日本橋一丁目9番1号	5,150,693株	100%

2【投資方針】

(1)【投資方針】

シティグループ世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）の中長期的な動きを概ね捉える投資成果を目指して運用を行ないます。

実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行ないません。

シティグループ世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）は、シティグループ・グローバル・マーケット・インクが開発した日本を除く世界主要国の国債の総合利回りを各市場の時価総額で加重平均した債券インデックス（為替ヘッジを行なわない円ベースの指数）で、シティグループ・グローバル・マーケット・インクの知的財産であり、指数の算出、数値の公表、利用など指数に関するすべての権利は、シティグループ・グローバル・マーケット・インクが有しています。

なお、資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

(2)【投資対象】

ファンドは、外国の公社債を実質的な主要投資対象とします。

ファンドは、親投資信託である「外国債券マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。なお、直接公社債等に投資する場合があります。

デリバティブの利用は、ヘッジ目的に限定します。

①投資の対象とする資産の種類(約款第15条)

この信託において投資の対象とする資産の種類は、次に掲げるものとします。

1. 次に掲げる特定資産（「特定資産」とは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第1項で定めるものをいいます。以下同じ。）

イ. 有価証券

ロ. デリバティブ取引（金融商品取引法第2条第20項に規定するものをいい、下記「(5)投資

制限 ⑦および⑧」に定めるものに限り、）に係る権利

ハ、約束手形（イに掲げるものに該当するものを除きます。）

ニ、金銭債権（イ及びハに掲げるものに該当するものを除きます。）

2. 次に掲げる特定資産以外の資産

イ、為替手形

②有価証券の指図範囲(約款第16条第1項)

委託者は、信託金を、主として、野村アセットマネジメント株式会社を委託者とし、野村信託銀行株式会社を受託者として締結された親投資信託である外国債券マザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)の受益証券のほか、次の有価証券（金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を除きます。）に投資することを指図します。

1. 国債証券

2. 地方債証券

3. 特別の法律により法人の発行する債券

4. 社債券（新株引受権証券と社債券とが一体となった新株引受権付社債券を除きます。）

5. 転換社債の転換および新株予約権（転換社債型新株予約権付社債[※]の新株予約権に限ります。）の行使により取得した株券

※転換社債型新株予約権付社債とは、新株予約権付社債のうち会社法第236条第1項第3号の財産が当該新株予約権付社債についての社債であって当該社債と当該新株予約権がそれぞれ単独で存在し得ないことをあらかじめ明確にしているもの（会社法施行前の旧商法第341条ノ3第1項第7号および第8号の定めがある新株予約権付社債を含みます。）をいいます。

6. コマーシャル・ペーパー

7. 外国または外国の者の発行する証券または証書で、前各号の証券または証書の性質を有するもの

8. 外国貸付債権信託受益証券（金融商品取引法第2条第1項第18号で定めるものをいいます。）

9. 外国法人が発行する譲渡性預金証書

10. 貸付債権信託受益権であって金融商品取引法第2条第1項第14号で定める受益証券発行信託の受益証券に表示されるべきもの

11. 外国の者に対する権利で前号の有価証券に表示されるべき権利の性質を有するもの

12. 指定金銭信託の受益証券（金融商品取引法第2条第1項第14号で定める受益証券発行信託の受益証券に限ります。）

13. 抵当証券（金融商品取引法第2条第1項第16号で定めるものをいいます。）

なお、第5号の証券または証書および第7号の証券または証書のうち第5号の証券または証書の性質を有するものを以下「株式」といい、第1号から第4号までの証券および第7号の証券または証書のうち第1号から第4号までの証券の性質を有するものを以下「公社債」といいます。

③金融商品の指図範囲(約款第16条第2項)

委託者は、信託金を、上記②に掲げる有価証券のほか、次に掲げる金融商品（金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を含みます。）により運用することを指図することができます。

1. 預金

2. 指定金銭信託（上記「(2)投資対象 ②有価証券の指図範囲」に掲げるものを除く。）

3. コール・ローン

4. 手形割引市場において売買される手形

5. 貸付債権信託受益権であって、金融商品取引法第2条第2項第1号で定めるもの

6. 外国の者に対する権利で前号の権利の性質を有するもの

④その他の投資対象

1. 先物取引等

2. スワップ取引

(参考)マザーファンドの概要

(外国債券マザーファンド)

運 用 の 基 本 方 針

約款第13条に基づき委託者の定める方針は、次のものとします。

1. 基本方針

この投資信託は、シティグループ世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）の中長期的な動きを概ね捉える投資成果を目指して運用を行ないます。

2. 運用方法

(1) 投資対象

外国の公社債を主要投資対象とします。

(2) 投資態度

① 主として外国の公社債に投資することにより、シティグループ世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）の中長期的な動きを概ね捉える投資成果を目指します。

② 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行ないません。

③ 資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

(3) 投資制限

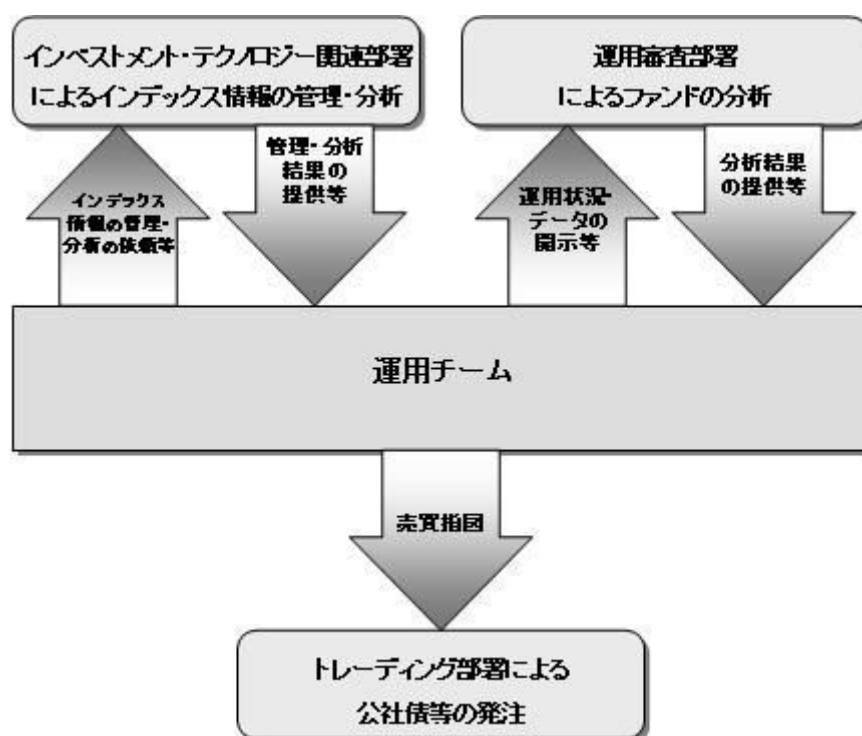
① 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

② 有価証券先物取引等は約款第14条の範囲で行ないます。

③ スワップ取引は約款第15条の範囲で行ないます。

(3) 【運用体制】

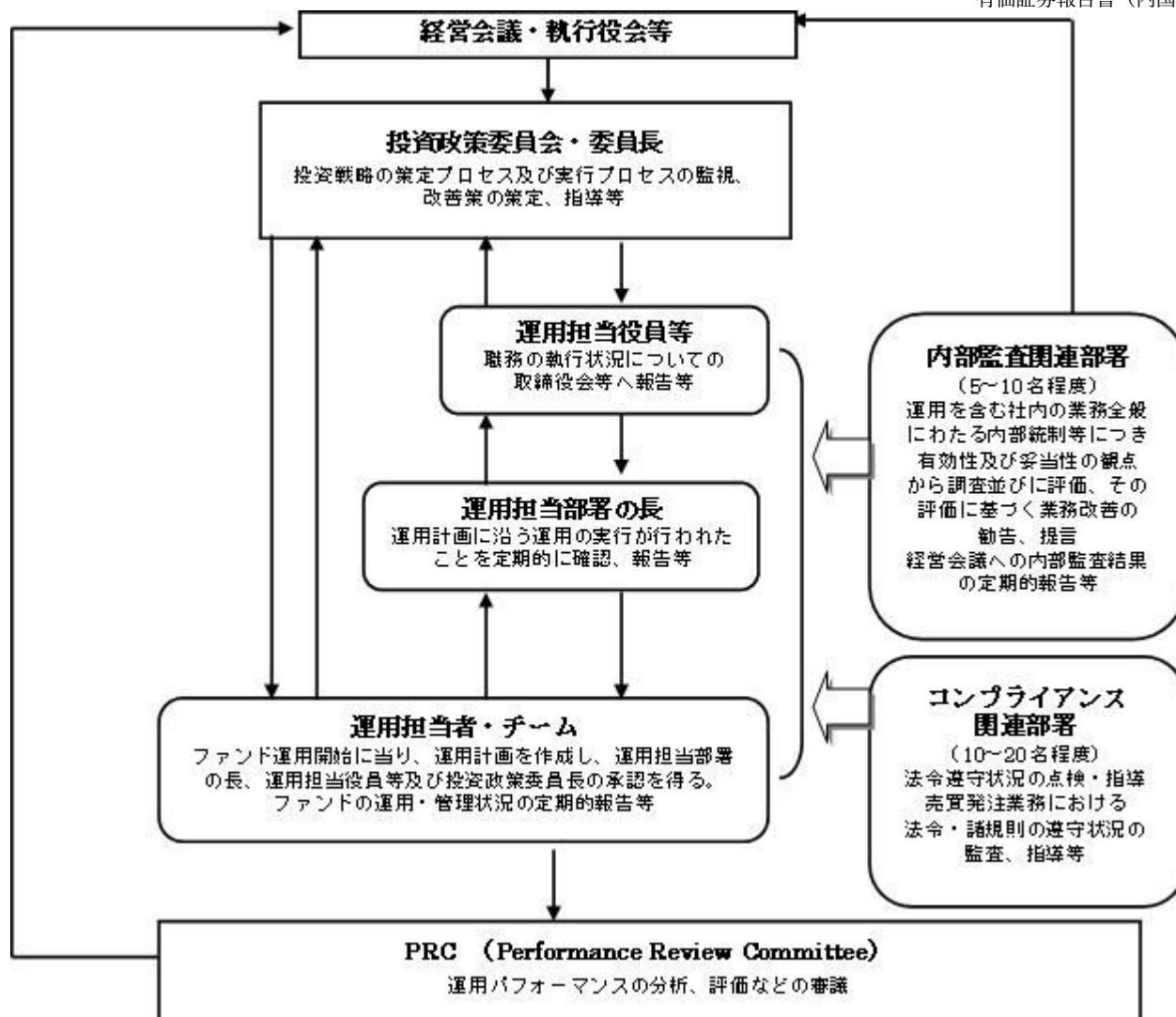
ファンドの運用体制は以下の通りです。



※運用体制はマザーファンドを含め記載されております。

当社は、ファンドの運用に関する社内規程として、運用担当者に関する規程並びにスワップ取引、信用リスク管理、資金の借入、外国為替の予約取引等、信用取引等に関して各々、取扱い基準を設けております。

ファンドを含む委託会社における投資信託の内部管理及び意思決定を監督する組織等は以下の通りです。



《委託会社によるファンドの関係法人（販売会社を除く）に対する管理体制等》

当社では、「受託会社」または受託会社の再信託先に対しては、日々の純資産照合、月次の勘定残高照合などを行っています。また、受託業務の内部統制の有効性についての監査人による報告書を、受託会社より受け取っております。

運用の外部委託を行う場合、「運用の外部委託先」に対しては、外部委託先が行った日々の約定について、投資ガイドラインに沿ったものであるかを確認しています。また、コンプライアンスレポートの提出を義務付け、定期的に管理状況に関する報告を受けています。さらに、外部委託先の管理体制、コンプライアンス体制等について調査ならびに評価を行い、定期的に商品に関する委員会に報告しています。

ファンドの運用体制等是有価証券届出書提出日現在のものであり、今後変更となる場合があります。

（４）【分配方針】

毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行ないます。

- ① 分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。
- ② 収益分配金額は、上記①の範囲内で基準価額水準等を勘案して委託者が決定します。
- ③ 留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行な

います。

※利子・配当等収益とは、配当金、利子、貸付有価証券に係る品貸料およびこれ等に類する収益から支払利息を控除した額で、諸経費、監査費用、当該監査費用に係る消費税等に相当する金額、信託報酬および当該信託報酬に係る消費税等に相当する金額を控除した後その残金を受益者に分配することができます。なお、次期以降の分配金にあてるため、その一部を分配準備積立金として積み立てることができます。

※売買益とは、売買損益に評価損益を加減した利益金額で、諸経費、監査費用、当該監査費用に係る消費税等に相当する金額、信託報酬および当該信託報酬に係る消費税等に相当する金額を控除し、繰越欠損金のあるときは、その全額を売買益をもって補てんした後、受益者に分配することができます。なお、次期以降の分配にあてるため、分配準備積立金として積み立てることができます。

※毎計算期末において、信託財産につき生じた損失は、次期に繰り越します。

委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

◆ファンドの決算日

原則として毎年7月20日（休業日の場合は翌営業日）を決算日とします。

◆分配金のお支払い

分配金は税引き後無手数料で再投資されますが、再投資により増加した受益権は、振替口座簿に記載または記録されます。

なお、お客様と販売会社とのご契約によっては、再投資が行なわれない場合があります。

（５）【投資制限】

①株式への投資割合（運用の基本方針 2.運用方法 （３）投資制限）

株式への直接投資は行ないません。株式への投資は転換社債を転換および新株予約権（転換社債型新株予約権付社債の新株予約権に限ります。）を行使したものに限り、株式への投資割合は信託財産の純資産総額の5%以内とします。

②外貨建資産への投資割合（運用の基本方針 2.運用方法 （３）投資制限）

外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。

③デリバティブの利用はヘッジ目的に限定します。

④同一銘柄の株式への投資割合（運用の基本方針 2.運用方法 （３）投資制限）

同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。

⑤同一銘柄の転換社債等への投資割合（運用の基本方針 2.運用方法 （３）投資制限）

同一銘柄の転換社債ならびに転換社債型新株予約権付社債への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。

⑥投資する株式の範囲（約款第19条）

（i）委託者が投資することを指図する株式は、金融商品取引所に上場されている株式の発行会社の発行するものおよび金融商品取引所に準ずる市場において取引されている株式の発行会社の発行するものとします。ただし、株主割当または社債権者割当により取得する株式については、この限りではありません。

（ii）上記（i）の規定にかかわらず、上場予定または登録予定の株式で目論見書等において上場または

登録されることが確認できるものについては委託者が投資することを指図することができるものとします。

⑦先物取引等の運用指図・目的・範囲（約款第21条）

(i) 委託者は、信託財産が運用対象とする有価証券の価格変動リスクを回避するため、わが国の金融商品取引所における有価証券先物取引（金融商品取引法第28条第8項第3号イに掲げるものをいいます。以下同じ。）、有価証券指数等先物取引（金融商品取引法第28条第8項第3号ロに掲げるものをいいます。以下同じ。）および有価証券オプション取引（金融商品取引法第28条第8項第3号ハに掲げるものをいいます。以下同じ。）ならびに外国の金融商品取引所におけるこれらの取引と類似の取引を次の範囲で行なうことの指図をすることができます。なお、選択権取引はオプション取引に含めるものとします（以下同じ。）。

1. 先物取引の売建およびコール・オプションの売付の指図は、建玉の合計額が、ヘッジの対象とする有価証券（以下「ヘッジ対象有価証券」といいます。）の時価総額の範囲内とします。
2. 先物取引の買建およびプット・オプションの売付の指図は、建玉の合計額が、ヘッジ対象有価証券の組入可能額（組入ヘッジ対象有価証券を差し引いた額）に信託財産が限月までに受取る組入公社債、組入外国貸付債権信託受益証券、組入貸付債権信託受益権、組入抵当証券および組入指定金銭信託の受益証券の利払金および償還金を加えた額を限度とし、且つ信託財産が限月までに受取る組入有価証券に係る利払金および償還金等ならびに上記「(2)投資対象③金融商品の指図範囲」の第1号から第4号に掲げる金融商品で運用している額の範囲内とします。
3. コール・オプションおよびプット・オプションの買付の指図は、本条で規定する全オプション取引に係る支払いプレミアム額の合計額が取引時点の信託財産の純資産総額の5%を上回らない範囲内とします。

(ii) 委託者は、信託財産に属する資産の為替変動リスクを回避するため、わが国の金融商品取引所における通貨に係る先物取引ならびに外国の金融商品取引所における通貨に係る先物取引およびオプション取引を次の範囲で行なうことの指図をすることができます。

1. 先物取引の売建およびコール・オプションの売付の指図は、建玉の合計額が、為替の売予約と合せてヘッジ対象とする外貨建資産（外国通貨表示の有価証券（以下「外貨建有価証券」といいます。）、預金その他の資産をいいます。以下同じ。）の時価総額とマザーファンドの信託財産に属するヘッジ対象とする外貨建資産の時価総額のうち信託財産に属するとみなした額（信託財産に属するマザーファンドの受益証券の時価総額にマザーファンドの信託財産純資産総額に占めるヘッジ対象とする外貨建資産の時価総額の割合を乗じて得た額をいいます。）との合計額の範囲内とします。
2. 先物取引の買建およびプット・オプションの売付の指図は、建玉の合計額が、為替の買予約と合せて、外貨建有価証券の買付代金等実需の範囲内とします。
3. コール・オプションおよびプット・オプションの買付の指図は、支払いプレミアム額の合計額が取引時点の保有外貨建資産の時価総額の5%を上回らない範囲内とし、且つ本条で規定する全オプション取引に係る支払いプレミアム額の合計額が取引時点の信託財産の純資産総額の5%を上回らない範囲内とします。

(iii) 委託者は、信託財産に属する資産の価格変動リスクを回避するため、わが国の金融商品取引所における金利に係る先物取引およびオプション取引ならびに外国の金融商品取引所におけるこれらの取引と類似の取引を次の範囲で行なうことの指図をすることができます。

1. 先物取引の売建およびコール・オプションの売付の指図は、建玉の合計額が、ヘッジ対象とする金利商品（信託財産が1年以内に受け取る組入有価証券の利払金および償還金等ならびに上記「(2)投資対象③金融商品の指図範囲」の第1号から第4号に掲げる金融商品で運用されているものをいい、以下「ヘッジ対象金利商品」といいます。）の時価総額の範囲内とします。
2. 先物取引の買建およびプット・オプションの売付の指図は、建玉の合計額が、信託財産が限月までに受取る組入有価証券に係る利払金および償還金等ならびに上記「(2)投資対象③金融商品の指図範囲」の第1号から第4号に掲げる金融商品で運用している額（以下本号において「金融商品運用額等」といいます。）の範囲内とします。ただし、ヘッジ対象金利商品が外貨建で、信託財産の外貨建資産組入可能額（約款上の組入可能額から保有外貨建資産の時価総額を差引いた額をいいます。以下同じ。）に信託財産が限月までに受取る外貨建組入公社債および組入外国貸付債権信託受益証券ならびに外貨建組入貸付債権信託受益権の利払金および償還金を加えた額が当該金融商品運用額等の額より少ない場合には外貨建資産組入可能額に信託財産が限月までに受取る外貨建組入有価証券に係る利払金および償還金等を加えた額を限度とします。
3. コール・オプションおよびプット・オプションの買付の指図は、支払いプレミアム額の合計額が取引時点のヘッジ対象金利商品の時価総額の5%を上回らない範囲内とし、且つ本条で規定する全オプション取引に係る支払いプレミアム額の合計額が取引時点の信託財産の純資産総額の5%を上回らない範囲内とします。

⑧スワップ取引の運用指図・目的・範囲（約款第22条）

- (i) 委託者は、信託財産に属する資産の効率的な運用ならびに価格変動リスクおよび為替変動リスクを回避するため、異なった通貨、異なった受取り金利または異なった受取り金利とその元本を一定の条件のもとに交換する取引（以下「スワップ取引」といいます。）を行なうことの指図をすることができます。
- (ii) スワップ取引の指図にあたっては、当該取引の契約期限が、原則として信託期間を超えないものとします。ただし、当該取引が信託期間内で全部解約が可能なものについてはこの限りではありません。
- (iii) スワップ取引の指図にあたっては、当該信託財産にかかるスワップ取引の想定元本の総額とマザーファンドの信託財産にかかるスワップ取引の想定元本の総額のうち信託財産に属するとみなした額との合計額（以下「スワップ取引の想定元本の合計額」といいます。以下本項において同じ。）が、信託財産の純資産総額を超えないものとします。なお、信託財産の一部解約等の事由により、上記純資産総額が減少して、スワップ取引の想定元本の合計額が信託財産の純資産総額を超えることとなった場合には、委託者は速やかに、その超える額に相当するスワップ取引の一部の解約を指図するものとします。
- (iv) 上記(iii)においてマザーファンドの信託財産にかかるスワップ取引の想定元本の総額のうち信託財産に属するとみなした額とは、マザーファンドの信託財産にかかるスワップ取引の想定元本の総額にマザーファンドの信託財産の純資産総額に占める信託財産に属するマザーファンドの受益証券の時価総額の割合を乗じて得た額をいいます。
- (v) スワップ取引の評価は、当該取引契約の相手方が市場実勢金利等をもとに算出した価額で評価するものとします。
- (vi) 委託者は、スワップ取引を行なうにあたり担保の提供あるいは受入れが必要と認めたときは、担保の提供あるいは受入れの指図を行なうものとします。

⑨有価証券の貸付の指図および範囲（約款第24条）

(i) 委託者は、信託財産の効率的な運用に資するため、信託財産に属する株式および公社債を次の各号の範囲内で貸付の指図をすることができます。

1. 株式の貸付は、貸付時点において、貸付株式の時価合計額が、信託財産で保有する株式の時価合計額の50%を超えないものとします。

2. 公社債の貸付は、貸付時点において、貸付公社債の額面金額の合計額が、信託財産で保有する公社債の額面金額の合計額の50%を超えないものとします。

(ii) 上記(i)に定める限度額を超えることとなった場合には、委託者は速やかに、その超える額に相当する契約の一部の解約を指図するものとします。

(iii) 委託者は、有価証券の貸付にあたって必要と認めたときは、担保の受入れの指図を行なうものとします。

⑩公社債の借入れ（約款第25条）

(i) 委託者は、信託財産の効率的な運用に資するため、公社債の借入れの指図をすることができます。なお、当該公社債の借入れを行なうにあたり担保の提供が必要と認めたときは、担保の提供の指図を行なうものとします。

(ii) 上記(i)の指図は、当該借入れにかかる公社債の時価総額が信託財産の純資産総額の範囲内とします。

(iii) 信託財産の一部解約等の事由により、上記(ii)の借入れにかかる公社債の時価総額が信託財産の純資産総額を超えることとなった場合には、委託者は速やかに、その超える額に相当する借入れた公社債の一部を返還するための指図をするものとします。

(iv) 上記(i)の借入れにかかる品貸料は信託財産中から支弁します。

⑪特別の場合の外貨建有価証券への投資制限（約款第26条）

外貨建有価証券への投資については、わが国の国際収支上の理由等により特に必要と認められる場合には、制約されることがあります。

⑫外国為替予約の指図（約款第27条）

委託者は、信託財産に属する外貨建資産とマザーファンドの信託財産に属する外貨建資産のうち信託財産に属するとみなした額（信託財産に属するマザーファンドの受益証券の時価総額にマザーファンドの信託財産純資産総額に占める外貨建資産の時価総額の割合を乗じて得た額をいいます。）との合計額について、当該外貨建資産の為替ヘッジのため、外国為替の売買の予約を指図することができます。

⑬資金の借入れ（約款第34条）

(i) 委託者は、信託財産の効率的な運用ならびに運用の安定性をはかるため、一部解約に伴う支払資金の手当て（一部解約に伴う支払資金の手当てのために借入れた資金の返済を含みます。）を目的として、または再投資にかかる収益分配金の支払資金の手当てを目的として、資金借入れ（コール市場を通じる場合を含みます。）の指図をすることができます。なお、当該借入金をもって有価証券等の運用は行なわないものとします。

(ii) 一部解約に伴う支払資金の手当てにかかる借入期間は、受益者への解約代金支払開始日から信託財産で保有する有価証券等の売却代金の受渡日までの間または受益者への解約代金支払開始日から信託財産で保有する有価証券等の解約代金入金日までの間もしくは受益者への解約代金支払開始日から信託財産で保有する有価証券等の償還金の入金日までの期間が5営業日以内である場合の当該期間とし、資金借入額は当該有価証券等の売却代金、有価証券等の解約代金および有価証券等の償還金の合計額を限度とします。ただし、資金の借入額は、借入れ指図を行なう日における

信託財産の純資産総額の10%を超えないこととします。

(iii)収益分配金の再投資にかかる借入期間は信託財産から収益分配金が支弁される日からその翌営業日までとし、資金借入額は収益分配金の再投資額を限度とします。

(iv)借入金の利息は信託財産中より支弁します。

3【投資リスク】

＜基準価額の変動要因＞

ファンドの基準価額は、投資を行なっている有価証券等の値動きによる影響を受けますが、これらの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。

したがって、ファンドにおいて、投資者の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金が割り込むことがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

[債券価格変動リスク]

◆債券（公社債等）は、市場金利や信用度の変動により価格が変動します。ファンドは実質的に債券に投資を行ないますので、これらの影響を受けます。

[為替変動リスク]

◆ファンドは、実質組入外貨建資産について、原則として為替ヘッジを行ないませんので、為替変動の影響を受けます。

※基準価額の変動要因は上記に限定されるものではありません。

＜その他の留意点＞

◆ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。

◆資金動向、市況動向等によっては、また、不慮の出来事等が起きた場合には、投資方針に沿った運用ができない場合があります。

◆ファンドが実質的に組み入れる有価証券の発行体において、利払いや償還金の支払いが滞る可能性があります。

◆有価証券への投資等ファンドにかかる取引にあたっては、取引の相手方の倒産等により契約が不履行になる可能性があります。

◆ファンドの基準価額と対象インデックスは、費用等の要因により、完全に一致するものではありません。また、ファンドの投資成果が対象インデックスとの連動または上回ることを保証するものではありません。

◆投資対象とするマザーファンドにおいて、他のベビーファンドの資金変動等に伴う売買等が生じた場合などには、ファンドの基準価額に影響を及ぼす場合があります。

◆ファンドは、計算期間中に発生した運用収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。

投資者の個別元本（追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本）の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。

分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。計算期間中に運用収益が

あった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。

《委託会社におけるリスクマネジメント体制》

リスク管理関連の委員会

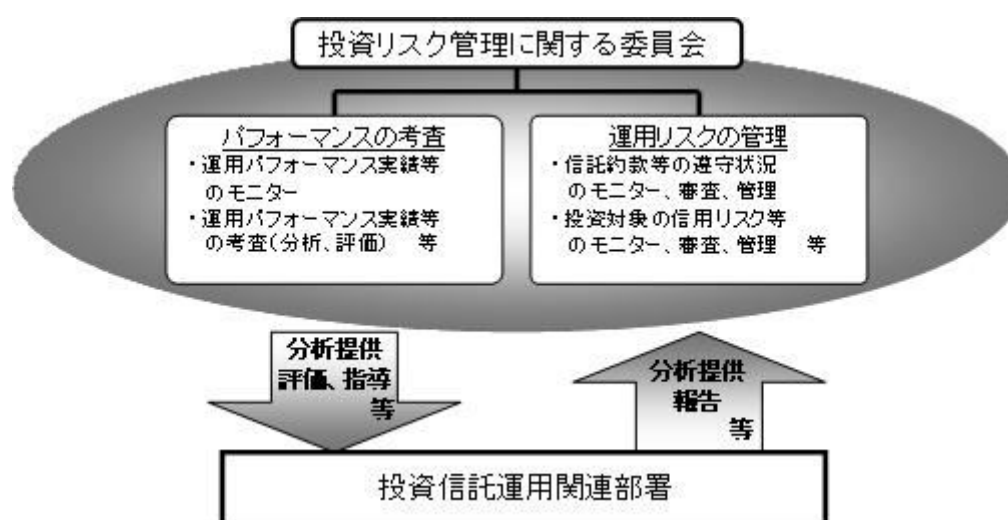
◆パフォーマンスの考査

投資信託の信託財産についてパフォーマンスに基づいた定期的な考査（分析、評価）の結果の報告、審議を行ないます。

◆運用リスクの管理

投資信託の信託財産の運用リスクを把握、管理し、その結果に基づき運用部門その他関連部署への是正勧告を行なうことにより、適切な管理を行ないます。

リスク管理体制図



※投資リスクに関する管理体制等は有価証券届出書提出日現在のものであり、今後変更となる場合があります。

4【手数料等及び税金】

（1）【申込手数料】

申込手数料はありません。

（2）【換金（解約）手数料】

換金手数料はありません。

（3）【信託報酬等】

信託報酬の総額は、ファンドの計算期間を通じて毎日、信託財産の純資産総額に年0.315%[※]（税抜年0.3%）を乗じて得た額とし、その配分については次の通り（税抜）とします。

<委託会社>

<販売会社>

<受託会社>

年0.22%

年0.05%

年0.03%

上記の信託報酬の総額は、毎計算期間の最初の6ヵ月終了日および毎計算期末または信託終了のとき信託財産中から支払われます。

※消費税率が8%になった場合は、年0.324%となります。

（４）【その他の手数料等】

- ①ファンドにおいて一部解約に伴う支払資金の手当て等を目的として資金借入れの指図を行なった場合、当該借入金の利息はファンドから支払われます。
- ②ファンドに関する租税、信託事務の処理に要する諸費用および受託者の立替えた立替金の利息は、受益者の負担とし、ファンドから支払われます。
- ③ファンドに関する組入有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料、売買委託手数料に係る消費税等に相当する金額、先物取引・オプション取引等に要する費用、外貨建資産の保管等に要する費用はファンドから支払われます。
- ④ファンドに係る監査費用および当該監査費用に係る消費税等に相当する金額は、信託報酬支払いのときにファンドから支払われます。
- ⑤ファンドにおいて一部解約の実行に伴い、信託財産留保額[※]をご負担いただきます。信託財産留保額は、基準価額に0.1%の率を乗じて得た額を1口あたりに換算して、換金する口数に応じてご負担いただきます。

※「信託財産留保額」とは、償還時まで投資を続ける投資家との公平性の確保やファンド残高の安定的な推移を図るため、クローズド期間の有無に関係なく、信託期間満了前の解約に対し解約者から徴収する一定の金額をいい、信託財産に繰り入れられます。

※これらの費用等の中には、運用状況等により変動するものがあり、事前に料率、上限額等を表示することができないものがあります。

（５）【課税上の取扱い】

課税上は、株式投資信託として取扱われます。

■個人、法人別の課税について■

◆個人の投資家に対する課税

<収益分配金に対する課税>

分配金のうち課税扱いとなる普通分配金については、10.147%(国税(所得税及び復興特別所得税)7.147%および地方税3%)の税率による源泉徴収が行なわれます。なお、確定申告により、申告分離課税もしくは総合課税のいずれかを選択することもできます。上記10.147%の税率は平成26年1月1日以後、20.315%(国税15.315%および地方税5%)となる予定です。

なお、配当控除は適用されません。

<換金(解約)時および償還時の差益(譲渡益)に対する課税>

換金(解約)時および償還時の差益(譲渡益)については、申告分離課税により10.147%(国税7.147%および地方税3%)の税率が適用され、源泉徴収口座を選択した場合は10.147%の税率により源泉徴収が行なわれます。なお、上記10.147%の税率は平成26年1月1日以後、20.315%(国税15.315%および地

方税5%)となる予定です。

[譲渡損失と収益分配金との間の損益通算について]

換金（解約）時および償還時の差損（譲渡損失）については、確定申告等により上場株式等の配当所得（申告分離課税を選択した収益分配金・配当金に限ります。）との通算が可能です。

◆法人の投資家に対する課税

分配金のうち課税扱いとなる普通分配金ならびに換金(解約)時および償還時の個別元本超過額については、7.147%(国税7.147%)の税率で源泉徴収[※]が行なわれます。なお、地方税の源泉徴収はありません。上記7.147%の税率は平成26年1月1日以後、15.315%(国税15.315%)となる予定です。

※源泉税は所有期間に応じて法人税額から控除

なお、益金不算入制度は適用されません。

税金の取扱いの詳細については税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

■換金（解約）時および償還時の課税について■

[個人の投資家の場合]

換金(解約)時および償還時の差益[※]については、譲渡所得とみなして課税が行われます。

※換金(解約)時および償還時の価額から取得費(申込手数料(税込)を含む)を控除した利益を譲渡益として課税対象となります。

[法人の投資家の場合]

換金(解約)時および償還時の個別元本超過額が源泉徴収の対象(配当所得)となります。

なお、販売会社の買取りによるご換金の場合は、税金の取扱いが異なる場合があります。買取りによるご換金について、詳しくは販売会社にお問い合わせください。

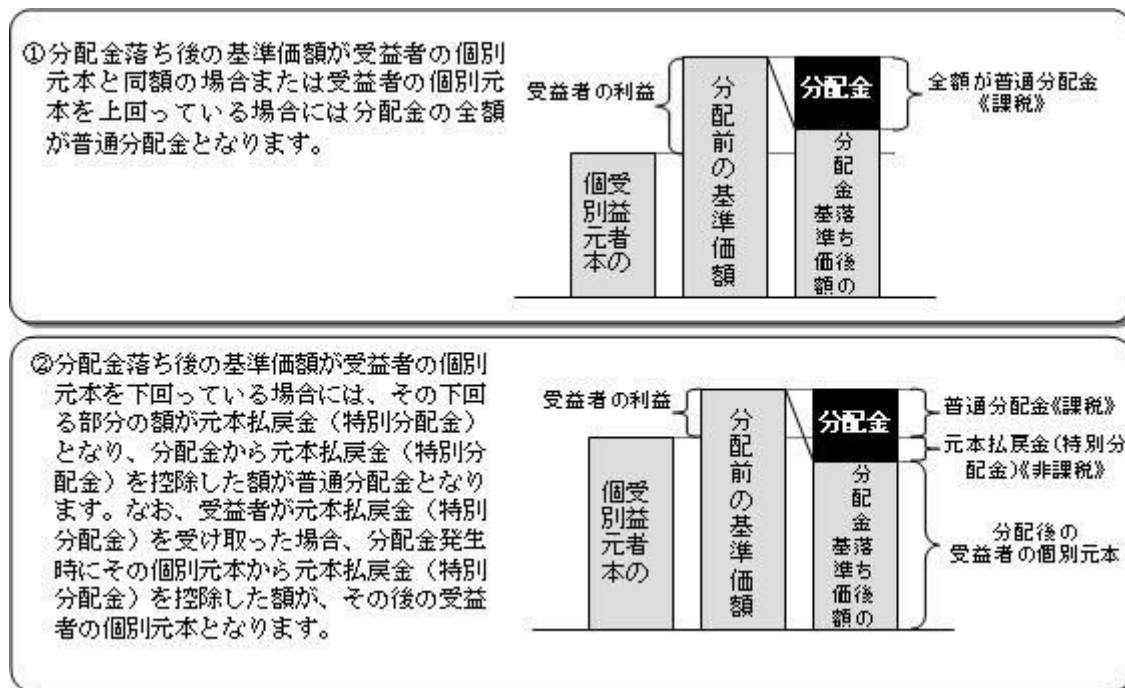
■個別元本について■

◆追加型投資信託を保有する受益者毎の取得元本をいいます。

◆受益者が同一ファンドの受益権を複数回取得した場合や受益者が元本払戻金（特別分配金）を受け取った場合などには、当該受益者の個別元本が変わりますので、詳しくは販売会社へお問い合わせください。

■分配金の課税について■

◆分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」(受益者毎の元本の一部払戻しに相当する部分)があります。



※上図はあくまでもイメージ図であり、個別元本や基準価額、分配金の各水準等を示唆するものではありません。

※税法が改正された場合等は、上記「(5)課税上の取扱い」の内容が変更になる場合があります。

5【運用状況】

以下は平成25年 8月30日現在の運用状況であります。

また、投資比率とはファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

(1)【投資状況】

野村外国債券インデックス（野村SMA向け）

資産の種類	国／地域	時価合計（円）	投資比率（％）
親投資信託受益証券	日本	1,172,993,736	99.99
現金・預金・その他資産（負債控除後）	—	117,066	0.01
合計（純資産総額）		1,173,110,802	100.00

（参考）外国債券マザーファンド

資産の種類	国／地域	時価合計（円）	投資比率（％）
国債証券	アメリカ	113,199,232,840	40.41
	カナダ	6,978,853,255	2.49
	メキシコ	2,685,894,353	0.95
	ドイツ	23,254,030,747	8.30

有価証券報告書（内国役員信託）

	イタリア	27,525,418,597	9.82
	フランス	27,862,098,635	9.94
	オランダ	7,570,763,939	2.70
	スペイン	14,189,122,482	5.06
	ベルギー	7,621,474,720	2.72
	オーストリア	4,834,506,130	1.72
	フィンランド	1,763,029,576	0.62
	アイルランド	2,195,677,739	0.78
	イギリス	20,787,271,855	7.42
	スイス	859,886,230	0.30
	スウェーデン	1,492,284,076	0.53
	ノルウェー	884,070,776	0.31
	デンマーク	2,307,871,879	0.82
	ポーランド	2,066,585,842	0.73
	オーストラリア	3,880,364,638	1.38
	シンガポール	994,994,757	0.35
	マレーシア	1,315,419,476	0.46
	南アフリカ	1,448,618,023	0.51
	小計	275,717,470,565	98.44
現金・預金・その他資産（負債控除後）	—	4,357,169,530	1.56
合計（純資産総額）		280,074,640,095	100.00

（２）【投資資産】

①【投資有価証券の主要銘柄】

野村外国債券インデックス（野村SMA向け）

順位	国／地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	日本	親投資信託 受益証券	外国債券マザーファンド	629,829,111	1.9031	1,198,627,782	1.8624	1,172,993,736	99.99

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
親投資信託受益証券	99.99
合 計	99.99

（参考）外国債券マザーファンド

順位	国／地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	利率 (%)	償還期限	投資 比率 (%)
1	アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	22,000,000	10,130.31	2,228,668,381	10,072.67	2,215,989,325	2.125	2014/11/30	0.79
2	アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	20,000,000	10,151.44	2,030,288,694	10,086.89	2,017,378,944	2.375	2014/10/31	0.72
3	アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	20,000,000	10,136.07	2,027,214,944	10,071.52	2,014,305,194	2.375	2014/9/30	0.71
4	イタリア	国債証券	BUONI POLIENNALI DEL TES	12,500,000	13,627.01	1,703,376,400	13,456.78	1,682,098,440	3.75	2015/8/1	0.60
5	アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	16,000,000	11,117.63	1,778,820,928	10,380.05	1,660,808,600	3.125	2021/5/15	0.59
6	イタリア	国債証券	BUONI POLIENNALI DEL TES	11,500,000	13,735.11	1,579,537,696	13,511.09	1,553,776,224	3.75	2016/8/1	0.55
7	イギリス	国債証券	UK TREASURY	8,400,000	19,350.19	1,625,416,430	18,022.74	1,513,910,966	4.5	2042/12/7	0.54
8	イタリア	国債証券	BUONI POLIENNALI DEL TES	8,200,000	18,708.97	1,534,136,032	17,867.62	1,465,145,299	9	2023/11/1	0.52
9	アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	14,000,000	10,225.21	1,431,529,886	10,150.67	1,421,094,401	2.625	2014/12/31	0.50
10	アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	14,000,000	10,217.52	1,430,454,005	10,145.29	1,420,341,436	2.375	2015/2/28	0.50
11	フランス	国債証券	FRANCE GOVERNMENT O.A.T	9,000,000	17,164.32	1,544,789,664	15,487.48	1,393,874,064	4.5	2041/4/25	0.49
12	アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	13,000,000	11,089.32	1,441,611,707	10,542.96	1,370,585,125	3.125	2019/5/15	0.48
13	イタリア	国債証券	BUONI POLIENNALI DEL TES	10,000,000	13,697.34	1,369,734,080	13,529.72	1,352,972,192	4.25	2015/2/1	0.48
14	スペイン	国債証券	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	10,000,000	13,413.41	1,341,341,760	13,269.11	1,326,911,168	3.15	2016/1/31	0.47
15	アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	13,000,000	10,773.37	1,400,538,204	10,101.11	1,313,144,390	2.625	2020/11/15	0.46
16	アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	13,000,000	10,371.60	1,348,308,090	10,080.36	1,310,447,142	1.875	2017/9/30	0.46
17	アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	13,000,000	10,065.76	1,308,549,070	10,005.05	1,300,657,313	1.25	2015/9/30	0.46
18	アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	12,000,000	11,494.28	1,379,314,516	10,760.42	1,291,251,549	3.625	2021/2/15	0.46
19	フランス	国債証券	FRANCE GOVERNMENT O.A.T	8,700,000	15,092.21	1,313,022,375	14,758.79	1,284,015,322	5	2016/10/25	0.45
20	アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	12,000,000	11,282.19	1,353,863,865	10,674.74	1,280,969,899	3.375	2019/11/15	0.45
21	アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	13,000,000	9,844.06	1,279,728,901	9,840.22	1,279,229,321	0.25	2014/9/15	0.45
22	アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	13,000,000	9,824.08	1,277,131,598	9,813.33	1,275,733,026	0.25	2015/7/15	0.45
23	フランス	国債証券	FRANCE GOVERNMENT O.A.T	8,500,000	15,963.51	1,356,898,928	14,984.11	1,273,649,520	4.25	2023/10/25	0.45
24	アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	12,000,000	10,721.62	1,286,594,832	10,574.08	1,268,890,032	4.25	2015/8/15	0.45
25	ドイツ	国債証券	BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	9,000,000	14,216.73	1,279,506,413	14,011.60	1,261,044,893	3.5	2016/1/4	0.45
26	アメリカ	国債証券	US TREASURY BOND	9,000,000	15,009.88	1,350,890,049	13,956.74	1,256,107,137	8	2021/11/15	0.44
27	アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	12,000,000	10,439.60	1,252,752,815	10,316.65	1,237,998,815	4.25	2014/11/15	0.44
28	ドイツ	国債証券	BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	9,000,000	13,931.12	1,253,800,944	13,753.86	1,237,847,846	3.25	2015/7/4	0.44
29	アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	12,000,000	10,307.05	1,236,846,233	10,205.23	1,224,628,032	2.125	2015/12/31	0.43
30	アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	12,000,000	10,167.90	1,220,148,551	10,108.41	1,213,009,317	1.875	2015/6/30	0.43

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
国債証券	98.44
合 計	98.44

②【投資不動産物件】

野村外国債券インデックス（野村SMA向け）

該当事項はありません。

（参考）外国債券マザーファンド

該当事項はありません。

③【その他投資資産の主要なもの】

野村外国債券インデックス（野村SMA向け）

該当事項はありません。

（参考）外国債券マザーファンド

該当事項はありません。

（3）【運用実績】

①【純資産の推移】

野村外国債券インデックス（野村SMA向け）

平成25年8月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第1計算期間	(2011年 7月20日)	178	178	0.9665	0.9665
第2計算期間	(2012年 7月20日)	194	194	0.9809	0.9809
第3計算期間	(2013年 7月22日)	1,059	1,060	1.2883	1.2888
	2012年 8月末日	196	—	0.9900	—
	9月末日	197	—	0.9971	—
	10月末日	202	—	1.0246	—
	11月末日	210	—	1.0665	—
	12月末日	224	—	1.1373	—
	2013年 1月末日	237	—	1.1959	—
	2月末日	183	—	1.1979	—
	3月末日	185	—	1.2130	—
	4月末日	198	—	1.2965	—
	5月末日	672	—	1.3122	—
	6月末日	932	—	1.2554	—

7月末日	1,039	—	1.2630	—
8月末日	1,173	—	1.2580	—

②【分配の推移】

野村外国債券インデックス（野村SMA向け）

	計算期間	1口当たりの分配金
第1計算期間	2010年 7月30日～2011年 7月20日	0.0000円
第2計算期間	2011年 7月21日～2012年 7月20日	0.0000円
第3計算期間	2012年 7月21日～2013年 7月22日	0.0005円

③【収益率の推移】

野村外国債券インデックス（野村SMA向け）

	計算期間	収益率
第1計算期間	2010年 7月30日～2011年 7月20日	△3.4%
第2計算期間	2011年 7月21日～2012年 7月20日	1.5%
第3計算期間	2012年 7月21日～2013年 7月22日	31.4%

※各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

（４）【設定及び解約の実績】

野村外国債券インデックス（野村SMA向け）

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第1計算期間	2010年 7月30日～2011年 7月20日	184,832,214	623,468	184,208,746
第2計算期間	2011年 7月21日～2012年 7月20日	46,566,874	32,106,227	198,669,393
第3計算期間	2012年 7月21日～2013年 7月22日	675,594,113	51,543,061	822,720,445

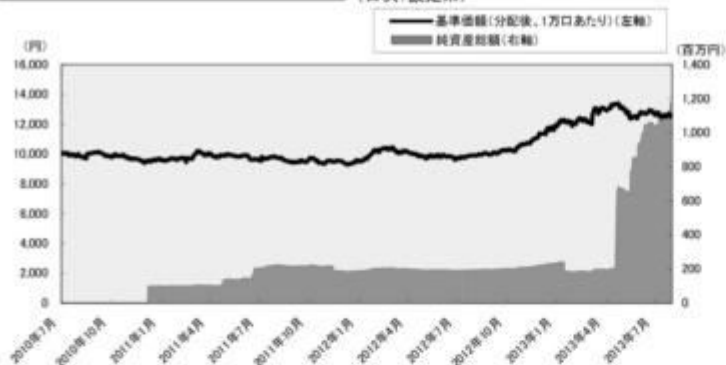
※本邦以外における設定及び解約の実績はありません。

《参考情報》

運用実績（2013年8月30日現在）

基準価額・純資産の推移

（日次：設定来）



分配の推移

（1万口あたり、課税前）

2013年7月	5 円
2012年7月	0 円
2011年7月	0 円
—	—
—	—
設定来累計	5 円

主要な資産の状況

実質的な銘柄別投資比率（上位）

順位	銘柄	種類	投資比率（%）
1	US TREASURY N/B	国債証券	0.8
2	US TREASURY N/B	国債証券	0.7
3	US TREASURY N/B	国債証券	0.7
4	BUONI POLIENNALI DEL TES	国債証券	0.6
5	US TREASURY N/B	国債証券	0.6
6	BUONI POLIENNALI DEL TES	国債証券	0.5
7	UK TREASURY	国債証券	0.5
8	BUONI POLIENNALI DEL TES	国債証券	0.5
9	US TREASURY N/B	国債証券	0.5
10	US TREASURY N/B	国債証券	0.5

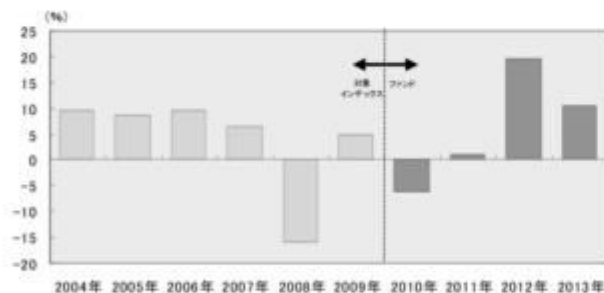
実質的な国/地域別投資比率（上位）

順位	国/地域（通貨別）	投資比率（%）
1	アメリカ	40.4
2	フランス	9.9
3	イタリア	9.8
4	ドイツ	8.3
5	イギリス	7.4

※ユーロについては発行国で記載しております。

年間収益率の推移

（暦年ベース）



- ・ファンドの年間収益率は税引前分配金を再投資して算出。
- ・2004年から2009年は対象インデックスの年間収益率。
- ・2010年は設定日（2010年7月30日）から年末までのファンドの収益率。
- ・2013年は年初から運用実績作成基準日までのファンドの収益率。

●ファンドの運用実績はあくまで過去の実績であり、将来の運用成果を約束するものではありません。●対象インデックスの情報はあくまで参考情報であり、ファンドの運用実績ではありません。●ファンドの運用状況は、別途、委託会社ホームページで開示している場合があります。

第2【管理及び運営】

1【申込（販売）手続等】

申込期間中の各営業日に、有価証券届出書の「第一部 証券情報」にしたがって受益権の募集が行なわれま

す。

取得申込みの受付けについては、午後3時まで取得申込みが行われかつ当該取得申込みの受付けにかかる販売会社所定の事務手続きが完了したものを当日の申込み分とします。

ファンドの申込(販売)手続きについてご不明な点がある場合には、下記の照会先までお問い合わせ下さい。

野村アセットマネジメント株式会社

サポートダイヤル 0120-753104(フリーダイヤル)

＜受付時間＞ 営業日の午前9時～午後5時

インターネットホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

販売の単位は、1円以上1円単位（当初元本1口＝1円）とします。

受益権の販売価額は、取得申込日の翌営業日の基準価額とします。

購入のお申込みの方法ならびに単位等について、販売会社によっては上記と異なる場合があります。

詳しくは販売会社にお問い合わせください。

金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止その他やむを得ない事情があるときは、信託約款の規定に従い、委託者の判断でファンドの受益権の取得申込みの受付けを中止すること、および既に受付けた取得申込みの受付けを取り消す場合があります。

＜申込手数料＞

ありません。

※取得申込者は販売会社に、取得申込と同時にまたは予め、自己のために開設されたファンドの受益権の振替を行なうための振替機関等の口座を示すものとし、当該口座に当該取得申込者に係る口数の増加の記載または記録が行なわれます。なお、販売会社は、当該取得申込の代金の支払いと引き換えに、当該口座に当該取得申込者に係る口数の増加の記載または記録を行なうことができます。委託者は、追加信託により分割された受益権について、振替機関等の振替口座簿への新たな記載または記録をするため社振法に定める事項の振替機関への通知を行なうものとします。振替機関等は、委託者から振替機関への通知があった場合、社振法の規定にしたがい、その備える振替口座簿への新たな記載または記録を行ないます。受託者は、追加信託により生じた受益権については追加信託のつど、振替機関の定める方法により、振替機関へ当該受益権に係る信託を設定した旨の通知を行ないます。

2【換金（解約）手続等】

受益者は、委託者に1口単位で一部解約の実行を請求することができます。

受益者が一部解約の実行の請求をするときは、販売会社に対し、振替受益権をもって行なうものとします。

一部解約の実行の請求の受付けについては、午後3時まで、解約請求のお申込みが行われかつ、その解約請求のお申込みの受付けにかかる販売会社所定の事務手続きが完了したものを当日のお申込み分とします。

換金価額は、換金のお申込み日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額となります。

信託財産留保額は、基準価額に0.1%の率を乗じて得た額を1口あたりに換算して、換金する口数に応じてご負担いただきます。

ファンドの基準価額については下記の照会先までお問い合わせ下さい。

野村アセットマネジメント株式会社

サポートダイヤル 0120-753104 (フリーダイヤル)

＜受付時間＞ 営業日の午前9時～午後5時

インターネットホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

なお、信託財産の資金管理を円滑に行なうため、大口換金には制限を設ける場合があります。

解約代金は、原則として一部解約の実行の請求日から起算して5営業日目から販売会社において支払います。

換金のお申込みの方法ならびに単位等について、販売会社によっては上記と異なる場合があります。

詳しくは販売会社にお問い合わせください。

金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止その他やむを得ない事情があるときは、一部解約の実行の請求の受付けを中止することおよび既に受付けた一部解約の実行の請求の受け付けを取り消す場合があります。

また、一部解約の実行の請求の受付けが中止された場合には、受益者は当該受付け中止以前に行なった当日の一部解約の実行の請求を撤回できます。ただし、受益者がその一部解約の実行の請求を撤回しない場合には、当該受付け中止を解除した後の最初の基準価額の計算日に一部解約の実行の請求を受付けたものとし

※換金の請求を行なう受益者は、その口座が開設されている振替機関等に対して当該受益者の請求に係るこの信託契約の一部解約を委託者が行なうのと引き換えに、当該一部解約に係る受益権の口数と同口数の抹消の申請を行なうものとし、社振法の規定にしたがい当該振替機関等の口座において当該口数の減少の記載または記録が行なわれます。

3【資産管理等の概要】

（1）【資産の評価】

＜基準価額の計算方法＞

基準価額とは、計算日において、信託財産に属する資産(受入担保金代用有価証券および借入有価証券を除きます。)を法令および一般社団法人投資信託協会規則にしたがって時価または一部償却原価法により評価して得た信託財産の資産総額から負債総額を控除した金額(「純資産総額」といいます。)を、計算日における受益権口数で除して得た額をいいます。なお、ファンドにおいては1万口当りの価額で表示されます。

ファンドの主な投資対象の評価方法は以下の通りです。

対象	評価方法
公社債等	原則として、基準価額計算日 ^{※1} における以下のいずれかの価額で評価します。 ^{※2} ①日本証券業協会が発表する売買参考統計値（平均値） ②金融商品取引業者、銀行等の提示する価額(売気配相場を除く) ③価格情報会社の提供する価額
外貨建資産	原則として、基準価額計算日の対顧客相場の仲値で円換算を行ないます。

※1 外国で取引されているものについては、原則として、基準価額計算日の前日とします。

※2 残存期間1年以内の公社債等については、一部償却原価法(アキュムレーションまたはアモチゼーション)による評価を適用することができます。

ファンドの基準価額については下記の照会先までお問い合わせ下さい。

野村アセットマネジメント株式会社

サポートダイヤル 0120-753104（フリーダイヤル）

＜受付時間＞ 営業日の午前9時～午後5時

インターネットホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

（２）【保管】

ファンドの受益権の帰属は、振替機関等の振替口座簿に記載または記録されることにより定まり、受益証券を発行しませんので、受益証券の保管に関する該当事項はありません。

（３）【信託期間】

無期限とします(平成22年7月30日設定)。

（４）【計算期間】

原則として、毎年7月21日から翌年7月20日までとします。

なお、各計算期間終了日に該当する日(以下「該当日」といいます。)が休業日のとき、各計算期間終了日は該当日の翌営業日とし、その翌日より次の計算期間が開始されるものとします。

（５）【その他】

(a)ファンドの繰上償還条項

委託者は、信託期間中において、信託契約の一部を解約することにより受益権の口数が30億口を下回った場合またはこの信託契約を解約することが受益者のため有利であると認めるとき、もしくはやむを得ない事情が発生したときは、受託者と合意のうえ、この信託契約を解約し、信託を終了させることができます。この場合において、委託者は、あらかじめ、解約しようとする旨を監督官庁に届け出ます。

(b)信託期間の終了

(i)委託者は、上記「(a)ファンドの繰上償還条項」に従い信託期間を終了させるには、書面による決議(以下「書面決議」といいます。)を行ないます。この場合において、あらかじめ、書面決議の日ならびに信託契約の解約の理由などの事項を定め、当該決議の日の2週間前までに、この信託契約に係る知れている受益者に対し、書面をもってこれらの事項を記載した書面決議の通知を発します。

(ii)上記(i)の書面決議において、受益者(委託者およびこの信託の信託財産にこの信託の受益権が属するときの当該受益権に係る受益者としての受託者を除きます。)は受益権の口数に応じて、議決権を有し、これを行使することができます。なお、知れている受益者が議決権を行使しないときは、当該知れている受益者は書面決議について賛成するものとみなします。

(iii)上記(i)の書面決議は議決権を行使することができる受益者の半数以上であって、当該受益者の議決権の3分の2以上に当たる多数をもって行ないます。

(iv)上記(i)から(iii)までの規定は、委託者が信託契約の解約について提案をした場合において、当該提案につき、この信託契約に係るすべての受益者が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときには適用しません。また、信託財産の状態に照らし、真にやむを得ない事情が生じている場合であって、上記(i)から(iii)までに規定するこの信託契約の解約の手続を行うことが困難な場合には適用しません。

(v)委託者は、監督官庁よりこの信託契約の解約の命令を受けたときは、その命令にしたがい、信託契約を解約し信託を終了させます。

(vi) 委託者が監督官庁より登録の取消を受けたとき、解散したときまたは業務を廃止したときは、委託者は、この信託契約を解約し、信託を終了させます。ただし、監督官庁がこの信託契約に関する委託者の業務を他の委託者に引き継ぐことを命じたときは、この信託は、下記「(d)信託約款の変更等(iv)」の書面決議が否決となる場合を除き、その委託者と受託者との間において存続します。

(c) 運用報告書

委託者は、ファンドの決算時および償還時に運用報告書を作成し、知れている受益者に対して交付します。

(d) 信託約款の変更等

(i) 委託者は、受益者の利益のため必要と認めるときまたはやむを得ない事情が発生したときは、受託者と合意のうえ、この信託約款を変更することまたはこの信託と他の信託との併合(投資信託及び投資法人に関する法律第16条第2号に規定する「委託者指図型投資信託の併合」をいいます。)を行なうことができるものとし、あらかじめ、変更または併合しようとする旨およびその内容を監督官庁に届け出ます。なお、この信託約款は本条に定める以外の方法によって変更することができないものとします。

(ii) 委託者は、上記(i)の事項(上記(i)の変更事項にあつては、その内容が重大なものに該当する場合に限ります。以下、併合と合わせて「重大な約款の変更等」といいます。)について、書面決議を行ないます。この場合において、あらかじめ、書面決議の日ならびに重大な約款の変更等の内容およびその理由などの事項を定め、当該決議の日の2週間前までに、この信託約款に係る知れている受益者に対し、書面をもってこれらの事項を記載した書面決議の通知を發します。

(iii) 上記(ii)の書面決議において、受益者(委託者およびこの信託の信託財産にこの信託の受益権が属するときの当該受益権に係る受益者としての受託者を除きます。)は受益権の口数に応じて、議決権を有し、これを行使することができます。なお、知れている受益者が議決権を行使しないときは、当該知れている受益者は書面決議について賛成するものとみなします。

(iv) 上記(ii)の書面決議は議決権を行使することができる受益者の半数以上であつて、当該受益者の議決権の3分の2以上に当たる多数をもって行ないます。

(v) 書面決議の効力は、この信託のすべての受益者に対してその効力を生じます。

(vi) 上記(ii)から(v)までの規定は、委託者が重大な約款の変更等について提案をした場合において、当該提案につき、この信託約款に係るすべての受益者が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときには適用しません。

(vii) 上記(i)から(vi)の規定にかかわらず、この投資信託において併合の書面決議が可決された場合にあつても、当該併合にかかる一又は複数の他の投資信託において当該併合の書面決議が否決された場合は、当該他の投資信託との併合を行なうことはできません。

(e) 公告

委託者が受益者に対してする公告は、電子公告の方法により行ない、次のアドレスに掲載します。

<http://www.nomura-am.co.jp/>

なお、電子公告による公告をすることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合の公告は、日本経済新聞に掲載します。

(f) 受託者の辞任および解任に伴う取扱い

(i) 受託者は、委託者の承諾を受けてその任務を辞任することができます。受託者がその任務に違反して信託財産に著しい損害を与えたことその他重要な事由があるときは、委託者または受益者は、裁判所に受託者の解任を申立てることができます。受託者が辞任した場合、または裁判所が受託者を解任した場合、委託者は、上記「(d)信託約款の変更等」に従い、新受託者を選任します。なお、受

益者は、上記によって行う場合を除き、受託者を解任することはできないものとします。

(ii) 委託者が新受託者を選任できないときは、委託者はこの信託契約を解約し、信託を終了させます。

(g) 反対者の買取請求権

ファンドの信託契約の解約または重大な約款の変更等を行う場合には、書面決議において当該解約または重大な約款の変更等に反対した受益者は、受託者に対し、自己に帰属する受益権を、信託財産をもって買取すべき旨を請求することができます。この買取請求の内容および買取請求の手續に関する事項は、前述の「(b)信託期間の終了」(i)または「(d)信託約款の変更等」(ii)に規定する書面に付記します。

(h) 他の受益者の氏名等の開示の請求の制限

受益者は、委託者または受託者に対し、次に掲げる事項の開示請求を行うことはできません。

1. 他の受益者の氏名または名称および住所
2. 他の受益者が有する受益権の内容

(i) 関係法人との契約の更新に関する手續

委託者と販売会社との間で締結する「募集・販売等に関する契約」は、契約終了の3ヵ月前までに当事者の一方から別段の意思表示のないときは、原則1年毎に自動的に更新されるものとします。

4 【受益者の権利等】

受益者の有する主な権利は次の通りです。

① 収益分配金に対する請求権

■ 収益分配金の支払い開始日 ■

収益分配金は、税金を差引いた後、自動的に無手数料で再投資されます。この場合の受益権の価額は、各計算期間終了日(決算日)の基準価額とします。

再投資により増加した受益権は、振替口座簿に記載または記録されます。

なお、お客様と販売会社とのご契約によっては、再投資が行なわれない場合があります。

② 償還金に対する請求権

■ 償還金の支払い開始日 ■

償還金は、償還日において振替機関等の振替口座簿に記載または記録されている受益者(償還日以前において一部解約が行なわれた受益権にかかる受益者を除きます。また、当該償還日以前に設定された受益権で取得申込代金支払前のため販売会社の名義で記載または記録されている受益権については原則として取得申込者としてします。)に、原則として償還日(償還日が休業日の場合は翌営業日)から起算して5営業日までに支払いを開始します。

■ 償還金請求権の失効 ■

受益者は、償還金を支払開始日から10年間支払請求しないと権利を失います。

③ 換金(解約)請求権

■ 換金(解約)の単位 ■

受益者は、受益権を1口単位で換金できます。

換金のお申込みの方法ならびに単位等について、販売会社によっては上記と異なる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

■ 換金(解約)代金の支払い開始日 ■

一部解約金は、受益者の解約申込みの受付日から起算して、原則として、5営業日目から受益者にお支払いします。

第3【ファンドの経理状況】

(1)当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)(以下「財務諸表等規則」という。)ならびに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)(以下「投資信託財産計算規則」という。)に基づいて作成しております。なお、財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。

(2)当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3期計算期間(平成24年7月21日から平成25年7月22日まで)の財務諸表について、新日本有限責任監査法人による監査を受けております。

1【財務諸表】

【野村外国債券インデックス（野村SMA向け）】

（１）【貸借対照表】

（単位：円）

	第2期 (平成24年 7月20日現在)	第3期 (平成25年 7月22日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	329,688	732,257
親投資信託受益証券	194,856,089	1,059,570,575
未収入金	3,298	695,374
未収利息	—	1
流動資産合計	195,189,075	1,060,998,207
資産合計	195,189,075	1,060,998,207
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	—	411,360
未払受託者報酬	31,137	65,913
未払委託者報酬	280,135	593,201
その他未払費用	2,012	4,325
流動負債合計	313,284	1,074,799
負債合計	313,284	1,074,799
純資産の部		
元本等		
元本	198,669,393	822,720,445
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（△）	△3,793,602	237,202,963
（分配準備積立金）	8,281,601	43,673,391
元本等合計	194,875,791	1,059,923,408
純資産合計	194,875,791	1,059,923,408
負債純資産合計	195,189,075	1,060,998,207

（２）【損益及び剰余金計算書】

（単位：円）

	第2期 自 平成23年 7月21日 至 平成24年 7月20日	第3期 自 平成24年 7月21日 至 平成25年 7月22日
営業収益		
受取利息	33	61
有価証券売買等損益	2,734,370	55,323,278
その他収益	1,377	—
営業収益合計	2,735,780	55,323,339
営業費用		
受託者報酬	64,702	98,649
委託者報酬	582,200	887,761
その他費用	4,171	6,457
営業費用合計	651,073	992,867
営業利益	2,084,707	54,330,472
経常利益	2,084,707	54,330,472
当期純利益	2,084,707	54,330,472
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額	△594,478	12,625,482
期首剰余金又は期首欠損金（△）	△6,165,833	△3,793,602
剰余金増加額又は欠損金減少額	1,078,198	199,702,935
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	1,078,198	734,071
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	—	198,968,864
剰余金減少額又は欠損金増加額	1,385,152	—
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	1,385,152	—
分配金	—	411,360
期末剰余金又は期末欠損金（△）	△3,793,602	237,202,963

(3) 【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1.運用資産の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券
2.費用・収益の計上基準	基準価額で評価しております。 有価証券売買等損益
3.金融商品の時価等に関する事項の補足説明	約定日基準で計上しております。 金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4.その他	当ファンドの計算期間は、信託約款の規定により、平成24年 7月21日から平成25年 7月22日までとなっております。

(貸借対照表に関する注記)

第2期 平成24年 7月20日現在	第3期 平成25年 7月22日現在
1. 計算期間末日における受益権の総数 198,669,393口	1. 計算期間末日における受益権の総数 822,720,445口
2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 3,793,602円	
3. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.9809円 (10,000口当たり純資産額) (9,809円)	2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.2883円 (10,000口当たり純資産額) (12,883円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第2期 自 平成23年 7月21日 至 平成24年 7月20日	第3期 自 平成24年 7月21日 至 平成25年 7月22日																																																
1.分配金の計算過程	1.分配金の計算過程																																																
<table><tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr><tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>6,445,601円</td></tr><tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr><tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>1,235,397円</td></tr><tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>1,836,000円</td></tr><tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>9,516,998円</td></tr><tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>198,669,393口</td></tr><tr><td>10,000口当たり収益分配対象額</td><td>G=E/F×10,000</td><td>479円</td></tr></table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	6,445,601円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	1,235,397円	分配準備積立金額	D	1,836,000円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	9,516,998円	当ファンドの期末残存口数	F	198,669,393口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	479円	<table><tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr><tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>9,900,103円</td></tr><tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>28,006,793円</td></tr><tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>193,529,572円</td></tr><tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>6,177,855円</td></tr><tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>237,614,323円</td></tr><tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>822,720,445口</td></tr><tr><td>10,000口当たり収益分配対象額</td><td>G=E/F×10,000</td><td>2,888円</td></tr></table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	9,900,103円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	28,006,793円	収益調整金額	C	193,529,572円	分配準備積立金額	D	6,177,855円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	237,614,323円	当ファンドの期末残存口数	F	822,720,445口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	2,888円
項目																																																	
費用控除後の配当等収益額	A	6,445,601円																																															
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																															
収益調整金額	C	1,235,397円																																															
分配準備積立金額	D	1,836,000円																																															
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	9,516,998円																																															
当ファンドの期末残存口数	F	198,669,393口																																															
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	479円																																															
項目																																																	
費用控除後の配当等収益額	A	9,900,103円																																															
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	28,006,793円																																															
収益調整金額	C	193,529,572円																																															
分配準備積立金額	D	6,177,855円																																															
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	237,614,323円																																															
当ファンドの期末残存口数	F	822,720,445口																																															
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	2,888円																																															

10,000口当たり分配金額	H	0円	10,000口当たり分配金額	H	5円
収益分配金金額	$I=F \times H / 10,000$	0円	収益分配金金額	$I=F \times H / 10,000$	411,360円

（金融商品に関する注記）

(1)金融商品の状況に関する事項

第2期 自 平成23年 7月21日 至 平成24年 7月20日	第3期 自 平成24年 7月21日 至 平成25年 7月22日
1.金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。 2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。 これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。 3.金融商品に係るリスク管理体制 委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。 ○市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。 ○信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。 ○流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。	1.金融商品に対する取組方針 同左 2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左 3.金融商品に係るリスク管理体制 同左

(2)金融商品の時価等に関する事項

第2期 平成24年 7月20日現在	第3期 平成25年 7月22日現在
1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。 2. 時価の算定方法	1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左 2. 時価の算定方法

親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。	同左
---	----

（関連当事者との取引に関する注記）

第2期 自 平成23年 7月21日 至 平成24年 7月20日	第3期 自 平成24年 7月21日 至 平成25年 7月22日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

（その他の注記）

1 元本の移動

第2期 自 平成23年 7月21日 至 平成24年 7月20日	第3期 自 平成24年 7月21日 至 平成25年 7月22日
期首元本額 184,208,746円	期首元本額 198,669,393円
期中追加設定元本額 46,566,874円	期中追加設定元本額 675,594,113円
期中一部解約元本額 32,106,227円	期中一部解約元本額 51,543,061円

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	第2期 自 平成23年 7月21日 至 平成24年 7月20日	第3期 自 平成24年 7月21日 至 平成25年 7月22日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
親投資信託受益証券	3,326,154	42,622,889
合計	3,326,154	42,622,889

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

（４）【附属明細表】

第1 有価証券明細表

(1)株式(平成25年 7月22日現在)

該当事項はありません。

(2)株式以外の有価証券(平成25年 7月22日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
親投資信託受益証券	日本円	外国債券マザーファンド		1,059,570,575	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：100.0%		1,059,570,575 100.0%	
	合計			1,059,570,575	

(注1)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

(参考)

当ファンドは「外国債券マザーファンド」受益証券を主要投資対象としており、貸借対照表の資産の部に計上された親投資信託受益証券は、すべて同親投資信託の受益証券です。

なお、以下に記載した状況は監査の対象外となっております。

外国債券マザーファンド

貸借対照表

(単位：円)

(平成25年 7月22日現在)

資産の部	
流動資産	
預金	1,824,234,262
コール・ローン	104,127,427
国債証券	285,075,003,617
派生商品評価勘定	300,778
未収入金	1,124,468,423
未収利息	3,328,236,448
前払費用	110,929,179
流動資産合計	291,567,300,134
資産合計	291,567,300,134
負債の部	
流動負債	
派生商品評価勘定	1,288,618

(平成25年 7月22日現在)

未払解約金	763,137,636
その他未払費用	2,506,900
流動負債合計	766,933,154
負債合計	766,933,154
純資産の部	
元本等	
元本	152,518,794,208
剰余金	
期末剰余金又は期末欠損金（△）	138,281,572,772
元本等合計	290,800,366,980
純資産合計	290,800,366,980
負債純資産合計	291,567,300,134

注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1.運用資産の評価基準及び評価方法	国債証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、価格情報会社の提供する価額等で評価しております。 為替予約取引 計算日において予約為替の受渡日の対顧客先物相場の仲値で評価しております。
2.外貨建資産・負債の本邦通貨への換算基準	信託財産に属する外貨建資産・負債の円換算は、原則として、わが国における計算期間末日の対顧客電信売買相場の仲値によって計算しております。
3.費用・収益の計上基準	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。 為替差損益 約定日基準で計上しております。
4.金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。 また、デリバティブ取引に関する契約額等は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額または計算上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引の市場リスクの大きさを示すものではありません。

(貸借対照表に関する注記)

平成25年 7月22日現在	
計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額	
1口当たり純資産額	1.9067円
(10,000口当たり純資産額)	(19,067円)

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

自 平成24年 7月21日
至 平成25年 7月22日

1.金融商品に対する取組方針

当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。

2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク

当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。

当ファンドが保有する有価証券の詳細は、附属明細表に記載しております。

これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。

当ファンドは、信託財産に属する外貨建資金の受渡を行うことを目的として、為替予約取引を利用しております。

3.金融商品に係るリスク管理体制

委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。

○市場リスクの管理

市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。

○信用リスクの管理

信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。

○流動性リスクの管理

流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。

(2)金融商品の時価等に関する事項

平成25年 7月22日現在	
1. 貸借対照表計上額、時価及び差額	
貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	
2. 時価の算定方法	
国債証券	
（重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。	
派生商品評価勘定	
デリバティブ取引については、附属明細表に記載しております。	
コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務	
これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。	

（その他の注記）**元本の移動及び期末元本額の内訳**

平成25年 7月22日現在	
期首	平成24年 7月21日
本報告書における開示対象ファンドの期首における当ファンドの元本額	184,041,943,065円
同期中における追加設定元本額	14,317,766,188円
同期中における一部解約元本額	45,840,915,045円
期末元本額	152,518,794,208円
期末元本額の内訳＊	
バランスセレクト30	101,585,806円
バランスセレクト50	115,688,743円
バランスセレクト70	77,007,444円

野村外国債券インデックスファンド	292,332,265円
野村世界６資産分散投信（安定コース）	2,197,945,709円
野村世界６資産分散投信（分配コース）	52,702,967,661円
野村世界６資産分散投信（成長コース）	2,354,777,086円
野村資産設計ファンド２０１５	115,557,165円
野村資産設計ファンド２０２０	70,152,871円
野村資産設計ファンド２０２５	62,166,451円
野村資産設計ファンド２０３０	51,065,214円
野村資産設計ファンド２０３５	34,728,635円
野村資産設計ファンド２０４０	110,313,043円
野村外国債券インデックス（野村投資一任口座向け）	3,135,418,454円
のむラップ・ファンド（保守型）	1,152,411,810円
のむラップ・ファンド（普通型）	1,292,473,072円
のむラップ・ファンド（積極型）	571,083,196円
野村外国債券インデックス（野村SMA向け）	555,709,118円
野村資産設計ファンド２０４５	3,662,583円
野村インデックスファンド・外国債券	172,742,559円
マイ・ロード	2,207,891,979円
ネクストコア	394,432,107円
野村外国債券インデックスファンドVA（適格機関投資家専用）	69,617,583円
グローバル・インデックス・バランス２５VA（適格機関投資家専用）	20,095,220,245円
グローバル・インデックス・バランス５０VA（適格機関投資家専用）	1,391,392,429円
グローバル・インデックス・バランス４０VA（適格機関投資家専用）	19,239,928,234円
グローバル・インデックス・バランス６０VA（適格機関投資家専用）	3,826,765,997円
ワールド・インデックス・ファンドVA安定型（適格機関投資家専用）	11,838,652円
ワールド・インデックス・ファンドVAバランス型（適格機関投資家専用）	50,025,556円
ワールド・インデックス・ファンドVA積極型（適格機関投資家専用）	8,112,055円
野村インデックス・バランス６０VA（適格機関投資家専用）	10,740,192,022円
野村ワールド・インデックス・バランス３５VA（適格機関投資家専用）	813,794,729円
野村ワールド・インデックス・バランス５０VA（適格機関投資家専用）	2,935,677,914円
野村世界インデックス・バランス４０VA（適格機関投資家専用）	445,404,953円
野村グローバル・インデックス・バランス２５VA（適格機関投資家専用）	93,782,774円
野村グローバル・インデックス・バランス５０VA（適格機関投資家専用）	328,898,383円
野村グローバル・インデックス・バランス７５VA（適格機関投資家専用）	2,971,321,502円
野村世界バランス２５VA（適格機関投資家専用）	1,491,266,483円
ノムラ外国債券インデックスファンドVA（適格機関投資家専用）	1,664,468,791円
バランスセレクト３０（確定拠出年金向け）	3,613,922円
バランスセレクト５０（確定拠出年金向け）	6,496,112円
バランスセレクト７０（確定拠出年金向け）	4,920,012円
野村外国債券パッシブファンド（確定拠出年金向け）	485,298,170円
マイバランス３０（確定拠出年金向け）	1,429,592,025円
マイバランス５０（確定拠出年金向け）	1,876,541,183円
マイバランス７０（確定拠出年金向け）	1,807,580,450円
野村外国債券インデックスファンド（確定拠出年金向け）	10,335,663,631円
マイバランスDC３０	682,285,092円
マイバランスDC５０	362,759,066円
マイバランスDC７０	199,270,298円
野村DC外国債券インデックスファンド	1,281,781,897円

野村DC運用戦略ファンド	74,106,435円
野村DC運用戦略ファンドM	10,470,729円
野村DC運用戦略ファンドA	8,593,913円

※は当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

附属明細表

第1 有価証券明細表

(1)株式(平成25年 7月22日現在)

該当事項はありません。

(2)株式以外の有価証券(平成25年 7月22日現在)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
国債証券	米ドル	US TREASURY BOND	2,000,000.00	2,436,484.20	
		US TREASURY BOND	9,400,000.00	11,165,437.50	
		US TREASURY BOND	8,000,000.00	9,783,124.80	
		US TREASURY BOND	5,000,000.00	6,477,734.00	
		US TREASURY BOND	3,500,000.00	4,898,632.55	
		US TREASURY BOND	3,200,000.00	4,416,499.84	
		US TREASURY BOND	2,500,000.00	3,649,121.00	
		US TREASURY BOND	9,000,000.00	13,038,398.10	
		US TREASURY BOND	3,200,000.00	4,514,624.96	
		US TREASURY BOND	4,000,000.00	5,640,312.40	
		US TREASURY BOND	5,500,000.00	7,366,992.05	
		US TREASURY BOND	4,200,000.00	5,621,109.06	
		US TREASURY BOND	1,300,000.00	1,821,117.09	
		US TREASURY BOND	2,500,000.00	3,416,992.00	
		US TREASURY BOND	3,000,000.00	3,887,812.50	
		US TREASURY BOND	2,000,000.00	2,530,625.00	
		US TREASURY BOND	4,300,000.00	4,976,913.74	
		US TREASURY N/B	10,000,000.00	10,037,109.00	
		US TREASURY N/B	20,000,000.00	20,491,406.00	
		US TREASURY N/B	13,000,000.00	13,008,632.00	
		US TREASURY N/B	20,000,000.00	20,525,780.00	

US TREASURY N/B	10,000,000.00	10,041,015.00	
US TREASURY N/B	20,000,000.00	20,559,374.00	
US TREASURY N/B	12,000,000.00	12,639,374.40	
US TREASURY N/B	22,000,000.00	22,580,076.20	
US TREASURY N/B	14,000,000.00	14,487,264.40	
US TREASURY N/B	5,000,000.00	4,994,921.50	
US TREASURY N/B	8,000,000.00	8,002,812.00	
US TREASURY N/B	10,000,000.00	10,308,203.00	
US TREASURY N/B	6,000,000.00	7,032,421.80	
US TREASURY N/B	11,000,000.00	11,645,819.90	
US TREASURY N/B	14,000,000.00	14,478,514.40	
US TREASURY N/B	10,000,000.00	10,020,312.00	
US TREASURY N/B	11,000,000.00	11,418,085.80	
US TREASURY N/B	10,000,000.00	10,018,359.00	
US TREASURY N/B	10,000,000.00	10,393,359.00	
US TREASURY N/B	11,000,000.00	11,762,694.90	
US TREASURY N/B	10,000,000.00	10,338,671.00	
US TREASURY N/B	10,000,000.00	10,014,843.00	
US TREASURY N/B	12,000,000.00	12,365,155.20	
US TREASURY N/B	6,000,000.00	6,171,796.80	
US TREASURY N/B	12,000,000.00	12,965,155.20	
US TREASURY N/B	11,000,000.00	11,209,687.50	
US TREASURY N/B	13,000,000.00	13,250,858.40	
US TREASURY N/B	9,000,000.00	9,175,428.90	
US TREASURY N/B	10,000,000.00	10,943,359.00	
US TREASURY N/B	9,000,000.00	9,201,445.20	
US TREASURY N/B	12,000,000.00	12,494,061.60	
US TREASURY N/B	3,000,000.00	3,116,952.90	
US TREASURY N/B	10,500,000.00	11,580,760.80	
US TREASURY N/B	5,000,000.00	5,279,492.00	
US TREASURY N/B	6,000,000.00	6,257,577.60	
US TREASURY N/B	4,000,000.00	3,987,500.00	
US TREASURY N/B	6,500,000.00	6,827,538.90	
US TREASURY N/B	7,000,000.00	7,328,944.70	
US TREASURY N/B	3,000,000.00	3,173,085.90	

US TREASURY N/B	8,000,000.00	9,027,187.20	
US TREASURY N/B	4,000,000.00	4,306,250.00	
US TREASURY N/B	4,000,000.00	4,135,468.40	
US TREASURY N/B	5,000,000.00	4,991,210.50	
US TREASURY N/B	8,000,000.00	8,621,562.40	
US TREASURY N/B	10,000,000.00	10,789,062.00	
US TREASURY N/B	8,000,000.00	9,028,124.80	
US TREASURY N/B	9,000,000.00	9,651,093.30	
US TREASURY N/B	10,000,000.00	10,731,250.00	
US TREASURY N/B	8,000,000.00	8,622,500.00	
US TREASURY N/B	8,000,000.00	9,022,500.00	
US TREASURY N/B	8,000,000.00	8,531,562.40	
US TREASURY N/B	10,000,000.00	10,839,062.00	
US TREASURY N/B	9,000,000.00	9,728,437.50	
US TREASURY N/B	10,000,000.00	10,775,000.00	
US TREASURY N/B	9,000,000.00	9,781,875.00	
US TREASURY N/B	9,000,000.00	9,743,202.90	
US TREASURY N/B	5,000,000.00	5,672,656.00	
US TREASURY N/B	8,000,000.00	8,553,749.60	
US TREASURY N/B	5,000,000.00	5,295,312.50	
US TREASURY N/B	8,000,000.00	7,931,562.40	
US TREASURY N/B	8,000,000.00	8,435,624.80	
US TREASURY N/B	8,000,000.00	9,195,624.80	
US TREASURY N/B	5,000,000.00	5,171,093.50	
US TREASURY N/B	13,000,000.00	13,437,733.40	
US TREASURY N/B	5,000,000.00	5,163,281.00	
US TREASURY N/B	9,000,000.00	10,198,827.90	
US TREASURY N/B	10,000,000.00	10,692,968.00	
US TREASURY N/B	6,000,000.00	5,894,765.40	
US TREASURY N/B	4,000,000.00	4,256,874.80	
US TREASURY N/B	6,000,000.00	5,918,202.60	
US TREASURY N/B	10,000,000.00	11,032,031.00	
US TREASURY N/B	8,000,000.00	8,563,124.80	
US TREASURY N/B	2,000,000.00	1,955,546.80	
US TREASURY N/B	9,000,000.00	10,110,937.50	

US TREASURY N/B	7,000,000.00	6,908,671.70	
US TREASURY N/B	6,000,000.00	6,308,905.80	
US TREASURY N/B	6,000,000.00	6,793,125.00	
US TREASURY N/B	11,000,000.00	10,993,984.10	
US TREASURY N/B	10,000,000.00	11,209,375.00	
US TREASURY N/B	5,000,000.00	4,976,953.00	
US TREASURY N/B	10,600,000.00	11,314,671.08	
US TREASURY N/B	13,000,000.00	14,147,655.60	
US TREASURY N/B	9,200,000.00	10,266,265.28	
US TREASURY N/B	5,000,000.00	4,796,875.00	
US TREASURY N/B	12,000,000.00	13,234,687.20	
US TREASURY N/B	4,000,000.00	3,844,687.20	
US TREASURY N/B	10,000,000.00	11,176,953.00	
US TREASURY N/B	8,000,000.00	8,873,749.60	
US TREASURY N/B	10,000,000.00	10,482,031.00	
US TREASURY N/B	13,000,000.00	13,591,093.10	
US TREASURY N/B	12,000,000.00	13,373,437.20	
US TREASURY N/B	17,000,000.00	18,298,905.40	
US TREASURY N/B	7,000,000.00	6,986,054.60	
US TREASURY N/B	10,000,000.00	9,846,093.00	
US TREASURY N/B	7,000,000.00	6,855,898.00	
US TREASURY N/B	6,000,000.00	5,728,125.00	
US TREASURY N/B	8,000,000.00	7,515,312.00	
US TREASURY N/B	6,000,000.00	5,605,077.60	
US TREASURY N/B	2,000,000.00	2,816,250.00	
US TREASURY N/B	3,000,000.00	3,882,187.50	
US TREASURY N/B	4,500,000.00	5,304,375.00	
US TREASURY N/B	5,500,000.00	5,523,632.40	
US TREASURY N/B	5,000,000.00	5,679,687.50	
US TREASURY N/B	5,000,000.00	5,906,835.50	
US TREASURY N/B	8,000,000.00	9,273,124.80	
US TREASURY N/B	8,000,000.00	9,628,749.60	
US TREASURY N/B	9,000,000.00	10,430,155.80	
US TREASURY N/B	9,000,000.00	9,608,905.80	
US TREASURY N/B	9,500,000.00	10,787,694.60	

小計	US TREASURY N/B	7,000,000.00	8,591,405.90	
	US TREASURY N/B	7,000,000.00	8,107,421.70	
	US TREASURY N/B	6,500,000.00	6,017,577.80	
	US TREASURY N/B	3,800,000.00	3,419,702.84	
	US TREASURY N/B	3,500,000.00	2,981,015.45	
	US TREASURY N/B	4,000,000.00	3,402,500.00	
	US TREASURY NOTE	6,500,000.00	7,366,835.45	
	US TREASURY NOTE	7,000,000.00	7,529,375.00	
	銘柄数：134	1,071,200,000.00	1,150,961,062.99	
	組入時価比率：39.6%		(115,073,087,077)	40.4%
カナダドル	CANADA GOVERNMENT	1,000,000.00	999,140.00	
	CANADA GOVERNMENT	2,000,000.00	2,016,600.00	
	CANADA GOVERNMENT	2,000,000.00	2,076,700.00	
	CANADIAN GOVERNMENT	6,800,000.00	6,884,864.00	
	CANADIAN GOVERNMENT	6,200,000.00	6,590,042.00	
	CANADIAN GOVERNMENT	5,000,000.00	5,212,650.00	
	CANADIAN GOVERNMENT	4,500,000.00	4,848,435.00	
	CANADIAN GOVERNMENT	4,000,000.00	4,175,720.00	
	CANADIAN GOVERNMENT	2,000,000.00	2,006,640.00	
	CANADIAN GOVERNMENT	3,600,000.00	3,942,288.00	
	CANADIAN GOVERNMENT	1,300,000.00	1,276,730.00	
	CANADIAN GOVERNMENT	2,500,000.00	2,799,350.00	
	CANADIAN GOVERNMENT	3,700,000.00	4,085,429.00	
	CANADIAN GOVERNMENT	3,100,000.00	3,391,524.00	
	CANADIAN GOVERNMENT	2,100,000.00	2,264,682.00	
	CANADIAN GOVERNMENT	1,500,000.00	1,386,975.00	
	CANADIAN GOVERNMENT	1,600,000.00	2,603,040.00	
	CANADIAN GOVERNMENT	2,400,000.00	3,340,944.00	
	CANADIAN GOVERNMENT	2,600,000.00	3,748,264.00	
	CANADIAN GOVERNMENT	7,400,000.00	10,083,832.00	
	CANADIAN GOVERNMENT	1,300,000.00	1,464,775.00	
	銘柄数：21	66,600,000.00	75,198,624.00	
	組入時価比率：2.5%		(7,259,675,160)	2.5%

メキシコペソ	MEX BONOS DESARR FIX RT	45,000,000.00	48,807,000.00	
	MEX BONOS DESARR FIX RT	24,000,000.00	25,161,600.00	
	MEX BONOS DESARR FIX RT	15,000,000.00	15,124,500.00	
	MEX BONOS DESARR FIX RT	37,000,000.00	41,147,700.00	
	MEX BONOS DESARR FIX RT	31,000,000.00	35,563,200.00	
	MEX BONOS DESARR FIX RT	25,000,000.00	26,481,250.00	
	MEX BONOS DESARR FIX RT	18,000,000.00	24,254,676.00	
	MEX BONOS DESARR FIX RT	46,000,000.00	52,078,900.00	
	MEX BONOS DESARR FIX RT	11,000,000.00	12,402,500.00	
	MEX BONOS DESARR FIX RT	46,000,000.00	63,427,100.00	
	MEX BONOS DESARR FIX RT	6,000,000.00	7,245,000.00	
	MEXICAN FIXED RATE BONDS	20,000,000.00	21,478,900.00	
	MEXICAN FIXED RATE BONDS	3,000,000.00	3,513,750.00	
	銘柄数：13	327,000,000.00	376,686,076.00	
			(3,017,255,468)	
	組入時価比率：1.0%		1.1%	
ユーロ	BELGIUM KINGDOM	1,000,000.00	1,001,250.00	
	BELGIUM KINGDOM	4,300,000.00	4,865,665.00	
	BELGIUM KINGDOM	2,700,000.00	3,147,660.00	
	BELGIUM KINGDOM	5,500,000.00	6,278,250.00	
	BELGIUM KINGDOM	2,300,000.00	2,665,700.00	
	BELGIUM KINGDOM	1,000,000.00	977,250.00	
	BELGIUM KINGDOM	700,000.00	800,730.00	
	BELGIUM KINGDOM GOVT	1,200,000.00	1,256,760.00	
	BELGIUM KINGDOM GOVT	1,500,000.00	1,694,700.00	
	BELGIUM KINGDOM GOVT	5,000,000.00	5,372,250.00	
	BELGIUM KINGDOM GOVT	4,500,000.00	4,869,900.00	
	BELGIUM KINGDOM GOVT	3,500,000.00	3,901,975.00	
	BELGIUM KINGDOM GOVT	3,000,000.00	3,553,500.00	
	BELGIUM KINGDOM GOVT	2,500,000.00	2,827,000.00	
	BELGIUM KINGDOM GOVT	2,700,000.00	3,079,755.00	
	BELGIUM KINGDOM GOVT	4,200,000.00	5,453,490.00	
	BELGIUM KINGDOM GOVT	6,700,000.00	8,414,777.90	
	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	4,200,000.00	4,287,864.00	
	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	6,000,000.00	6,097,800.00	

BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	1,000,000.00	1,034,950.00	
BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	10,000,000.00	10,169,000.00	
BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	3,000,000.00	3,055,500.00	
BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	4,200,000.00	4,380,810.00	
BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	5,200,000.00	5,333,380.00	
BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	3,000,000.00	3,141,150.00	
BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	3,700,000.00	3,812,850.00	
BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	3,500,000.00	3,655,050.00	
BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	4,500,000.00	4,600,125.00	
BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	4,500,000.00	4,485,375.00	
BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	4,000,000.00	4,172,200.00	
BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	4,900,000.00	5,309,395.00	
BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	3,000,000.00	3,287,850.00	
BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	4,200,000.00	4,443,600.00	
BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	6,000,000.00	6,047,400.00	
BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	1,300,000.00	1,277,900.00	
BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	4,000,000.00	3,812,000.00	
BUNDES Obligation	6,000,000.00	6,178,260.00	
BUNDES Obligation	2,000,000.00	2,078,320.00	
BUNDES Obligation	5,000,000.00	5,353,500.00	
BUNDES Obligation	4,000,000.00	4,135,720.00	
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	2,000,000.00	2,079,680.00	
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	4,000,000.00	4,215,760.00	
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	9,000,000.00	9,558,000.00	
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	9,000,000.00	9,747,450.00	
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	6,000,000.00	6,677,280.00	
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	6,000,000.00	6,729,480.00	
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	8,000,000.00	9,237,600.00	
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	6,000,000.00	6,952,080.00	
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	5,200,000.00	6,147,180.00	
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	5,000,000.00	5,838,650.00	
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	5,500,000.00	6,393,475.00	
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	4,500,000.00	5,190,525.00	
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	6,000,000.00	6,848,100.00	
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	5,500,000.00	6,089,600.00	

BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	8,200,000.00	9,535,780.00	
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	4,000,000.00	4,249,200.00	
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	4,000,000.00	4,136,800.00	
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	2,700,000.00	2,707,020.00	
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	5,000,000.00	7,271,000.00	
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	3,500,000.00	5,456,150.00	
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	3,000,000.00	4,360,500.00	
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	3,800,000.00	5,959,540.00	
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	3,200,000.00	4,725,440.00	
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	4,500,000.00	6,330,015.00	
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	5,200,000.00	6,752,200.00	
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	4,700,000.00	6,432,871.20	
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	3,100,000.00	4,583,594.90	
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	200,000.00	237,821.00	
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	2,000,000.00	2,054,200.00	
BUONI POLIENNALI DEL TES	10,500,000.00	10,825,500.00	
BUONI POLIENNALI DEL TES	10,000,000.00	10,416,400.00	
BUONI POLIENNALI DEL TES	2,000,000.00	2,042,400.00	
BUONI POLIENNALI DEL TES	5,200,000.00	5,307,692.00	
BUONI POLIENNALI DEL TES	12,500,000.00	12,930,000.00	
BUONI POLIENNALI DEL TES	1,000,000.00	1,015,500.00	
BUONI POLIENNALI DEL TES	4,000,000.00	4,160,800.00	
BUONI POLIENNALI DEL TES	11,500,000.00	11,941,600.00	
BUONI POLIENNALI DEL TES	5,000,000.00	5,212,500.00	
BUONI POLIENNALI DEL TES	3,200,000.00	3,409,280.00	
BUONI POLIENNALI DEL TES	8,200,000.00	8,897,000.00	
BUONI POLIENNALI DEL TES	1,500,000.00	1,526,475.00	
BUONI POLIENNALI DEL TES	7,000,000.00	7,403,900.00	
BUONI POLIENNALI DEL TES	5,000,000.00	5,289,000.00	
BUONI POLIENNALI DEL TES	5,000,000.00	5,201,000.00	
BUONI POLIENNALI DEL TES	5,000,000.00	5,250,000.00	
BUONI POLIENNALI DEL TES	4,500,000.00	4,666,500.00	
BUONI POLIENNALI DEL TES	7,000,000.00	7,310,100.00	
BUONI POLIENNALI DEL TES	6,400,000.00	6,601,600.00	
BUONI POLIENNALI DEL TES	3,600,000.00	3,666,960.00	

BUONI POLIENNALI DEL TES	3,000,000.00	2,997,300.00	
BUONI POLIENNALI DEL TES	1,500,000.00	1,500,750.00	
BUONI POLIENNALI DEL TES	6,700,000.00	7,049,740.00	
BUONI POLIENNALI DEL TES	4,200,000.00	4,459,140.00	
BUONI POLIENNALI DEL TES	4,000,000.00	4,347,600.00	
BUONI POLIENNALI DEL TES	4,600,000.00	4,992,840.00	
BUONI POLIENNALI DEL TES	4,500,000.00	4,665,600.00	
BUONI POLIENNALI DEL TES	8,200,000.00	11,238,100.00	
BUONI POLIENNALI DEL TES	1,200,000.00	1,253,820.00	
BUONI POLIENNALI DEL TES	5,500,000.00	6,870,600.00	
BUONI POLIENNALI DEL TES	7,000,000.00	8,213,100.00	
BUONI POLIENNALI DEL TES	6,000,000.00	6,299,400.00	
BUONI POLIENNALI DEL TES	7,300,000.00	8,286,230.00	
BUONI POLIENNALI DEL TES	3,200,000.00	3,542,400.00	
BUONI POLIENNALI DEL TES	4,700,000.00	4,770,970.00	
BUONI POLIENNALI DEL TES	2,200,000.00	1,965,700.00	
BUONI POLIENNALI DEL TES	7,000,000.00	7,017,500.00	
BUONI POLIENNALI DEL TES	3,500,000.00	3,482,150.00	
FINNISH GOVERNMENT	1,500,000.00	1,621,050.00	
FINNISH GOVERNMENT	800,000.00	833,360.00	
FINNISH GOVERNMENT	2,300,000.00	2,610,270.00	
FINNISH GOVERNMENT	1,100,000.00	1,314,500.00	
FINNISH GOVERNMENT	1,500,000.00	1,711,125.00	
FINNISH GOVERNMENT	1,800,000.00	2,075,040.00	
FINNISH GOVERNMENT	2,600,000.00	3,123,120.00	
FINNISH GOVERNMENT	400,000.00	420,520.00	
FINNISH GOVERNMENT	500,000.00	507,325.00	
FRANCE GOVERNMENT O.A.T	9,000,000.00	9,435,600.00	
FRANCE GOVERNMENT O.A.T	7,000,000.00	7,405,300.00	
FRANCE GOVERNMENT O.A.T	7,500,000.00	7,962,375.00	
FRANCE GOVERNMENT O.A.T	1,000,000.00	998,650.00	
FRANCE GOVERNMENT O.A.T	7,000,000.00	7,548,800.00	
FRANCE GOVERNMENT O.A.T	9,700,000.00	11,100,195.00	
FRANCE GOVERNMENT O.A.T	7,500,000.00	8,351,250.00	
FRANCE GOVERNMENT O.A.T	7,700,000.00	8,817,270.00	

FRANCE GOVERNMENT O.A.T	5,000,000.00	5,721,750.00	
FRANCE GOVERNMENT O.A.T	2,000,000.00	2,005,700.00	
FRANCE GOVERNMENT O.A.T	5,800,000.00	6,757,000.00	
FRANCE GOVERNMENT O.A.T	6,500,000.00	7,619,950.00	
FRANCE GOVERNMENT O.A.T	4,000,000.00	5,740,000.00	
FRANCE GOVERNMENT O.A.T	6,000,000.00	6,891,300.00	
FRANCE GOVERNMENT O.A.T	6,800,000.00	7,710,520.00	
FRANCE GOVERNMENT O.A.T	6,000,000.00	6,396,600.00	
FRANCE GOVERNMENT O.A.T	7,500,000.00	8,628,750.00	
FRANCE GOVERNMENT O.A.T	7,000,000.00	7,767,900.00	
FRANCE GOVERNMENT O.A.T	5,300,000.00	5,741,755.00	
FRANCE GOVERNMENT O.A.T	5,000,000.00	7,788,250.00	
FRANCE GOVERNMENT O.A.T	8,500,000.00	10,062,300.00	
FRANCE GOVERNMENT O.A.T	5,500,000.00	7,495,400.00	
FRANCE GOVERNMENT O.A.T	5,000,000.00	5,482,000.00	
FRANCE GOVERNMENT O.A.T	6,300,000.00	8,399,790.00	
FRANCE GOVERNMENT O.A.T	4,900,000.00	6,840,645.00	
FRANCE GOVERNMENT O.A.T	4,300,000.00	5,399,080.00	
FRANCE GOVERNMENT O.A.T	4,800,000.00	5,437,440.00	
FRANCE GOVERNMENT O.A.T	9,000,000.00	11,023,200.00	
FRANCE GOVERNMENT O.A.T	700,000.00	790,125.00	
FRANCE GOVERNMENT O.A.T	900,000.00	1,015,965.00	
FRENCH TREASURY NOTE	2,000,000.00	2,055,660.00	
FRENCH TREASURY NOTE	4,500,000.00	4,655,025.00	
FRENCH TREASURY NOTE	3,500,000.00	3,621,975.00	
FRENCH TREASURY NOTE	5,200,000.00	5,453,240.00	
FRENCH TREASURY NOTE	1,000,000.00	1,060,550.00	
FRENCH TREASURY NOTE	4,000,000.00	4,158,800.00	
IRELAND(REPUBLIC OF) 4.4	1,700,000.00	1,806,335.00	
IRISH GOVERNMENT	2,800,000.00	3,021,200.00	
IRISH GOVERNMENT	800,000.00	893,360.00	
IRISH GOVERNMENT	2,200,000.00	2,372,370.00	
IRISH GOVERNMENT	1,000,000.00	1,139,200.00	
IRISH GOVERNMENT	2,300,000.00	2,436,275.00	
IRISH GOVERNMENT	2,000,000.00	2,180,000.00	

IRISH GOVERNMENT	2,500,000.00	2,773,875.00	
NETHERLANDS GOVERNMENT	3,000,000.00	3,108,300.00	
NETHERLANDS GOVERNMENT	4,500,000.00	4,676,400.00	
NETHERLANDS GOVERNMENT	3,500,000.00	3,713,115.00	
NETHERLANDS GOVERNMENT	5,700,000.00	6,312,180.00	
NETHERLANDS GOVERNMENT	5,000,000.00	5,759,500.00	
NETHERLANDS GOVERNMENT	4,800,000.00	5,537,760.00	
NETHERLANDS GOVERNMENT	2,800,000.00	3,269,000.00	
NETHERLANDS GOVERNMENT	3,000,000.00	3,435,150.00	
NETHERLANDS GOVERNMENT	3,100,000.00	3,496,800.00	
NETHERLANDS GOVERNMENT	600,000.00	625,050.00	
NETHERLANDS GOVERNMENT	3,500,000.00	4,090,100.00	
NETHERLANDS GOVERNMENT	2,500,000.00	3,740,750.00	
NETHERLANDS GOVERNMENT	3,500,000.00	4,858,000.00	
NETHERLANDS GOVERNMENT	4,500,000.00	5,627,925.00	
NETHERLANDS GOVERNMENT	2,000,000.00	2,464,796.00	
REPUBLIC OF AUSTRIA	2,000,000.00	2,079,000.00	
REPUBLIC OF AUSTRIA	2,000,000.00	2,081,400.00	
REPUBLIC OF AUSTRIA	2,500,000.00	2,665,000.00	
REPUBLIC OF AUSTRIA	3,000,000.00	3,334,500.00	
REPUBLIC OF AUSTRIA	1,500,000.00	1,645,047.00	
REPUBLIC OF AUSTRIA	4,000,000.00	4,695,200.00	
REPUBLIC OF AUSTRIA	2,600,000.00	3,073,200.00	
REPUBLIC OF AUSTRIA	3,200,000.00	3,730,080.00	
REPUBLIC OF AUSTRIA	3,000,000.00	3,456,750.00	
REPUBLIC OF AUSTRIA	1,500,000.00	1,729,350.00	
REPUBLIC OF AUSTRIA	1,000,000.00	1,132,500.00	
REPUBLIC OF AUSTRIA	1,500,000.00	1,921,350.00	
REPUBLIC OF AUSTRIA	2,500,000.00	3,649,987.50	
REPUBLIC OF AUSTRIA	3,800,000.00	4,762,730.00	
REPUBLIC OF IRELAND	900,000.00	906,300.00	
SPANISH GOVERNMENT	2,000,000.00	2,067,200.00	
SPANISH GOVERNMENT	10,500,000.00	10,919,475.00	
SPANISH GOVERNMENT	4,300,000.00	4,674,100.00	
SPANISH GOVERNMENT	5,000,000.00	5,518,500.00	

小計	SPANISH GOVERNMENT	3,200,000.00	3,440,640.00	
	SPANISH GOVERNMENT	4,000,000.00	3,450,400.00	
	銘柄数：196	827,900,000.00	928,661,321.50 (122,202,543,296)	
	組入時価比率：42.0%		42.9%	
英ポンド	UK TREASURY	3,500,000.00	3,684,450.00	
	UK TREASURY	6,000,000.00	6,217,800.00	
	UK TREASURY	2,600,000.00	2,843,360.00	
	UK TREASURY	1,200,000.00	1,417,800.00	
	UK TREASURY	5,000,000.00	5,189,500.00	
	UK TREASURY	4,800,000.00	5,310,240.00	
	UK TREASURY	3,200,000.00	3,312,960.00	
	UK TREASURY	2,400,000.00	3,155,520.00	
	UK TREASURY	3,800,000.00	3,808,360.00	
	UK TREASURY	4,800,000.00	5,657,280.00	
	UK TREASURY	2,300,000.00	2,303,220.00	
	UK TREASURY	4,000,000.00	4,681,600.00	
	UK TREASURY	3,500,000.00	3,965,150.00	
	UK TREASURY	3,700,000.00	4,425,940.00	
	UK TREASURY	4,000,000.00	4,532,400.00	
	UK TREASURY	2,500,000.00	3,606,250.00	
	UK TREASURY	4,500,000.00	5,080,500.00	
	UK TREASURY	4,600,000.00	5,278,500.00	
	UK TREASURY	1,100,000.00	1,051,600.00	
	UK TREASURY	6,000,000.00	7,471,800.00	
	UK TREASURY	2,300,000.00	2,671,220.00	
	UK TREASURY	2,100,000.00	2,907,660.00	
	UK TREASURY	3,400,000.00	4,162,620.00	
	UK TREASURY	4,000,000.00	4,611,600.00	
	UK TREASURY	700,000.00	831,390.00	
	UK TREASURY	5,200,000.00	5,970,120.00	
	UK TREASURY	3,300,000.00	4,078,470.00	
	UK TREASURY	3,500,000.00	4,009,600.00	
	UK TREASURY	1,200,000.00	1,372,200.00	
	UK TREASURY	8,800,000.00	10,501,040.00	

小計	UK TREASURY	4,500,000.00	5,188,050.00	
	UK TREASURY	1,800,000.00	1,886,220.00	
	UK TSY 3 1/4% 2044	200,000.00	189,640.00	
	UNITED KINGDOM(GOVERNMENT)	6,300,000.00	7,355,250.00	
	銘柄数：34	120,800,000.00	138,729,310.00	
	組入時価比率：7.3%		(21,215,873,378)	7.4%
スイスフラン 小計	SWITZERLAND GOVERNMENT	5,900,000.00	6,826,300.00	
	SWITZERLAND GOVERNMENT	1,000,000.00	1,358,000.00	
	銘柄数：2	6,900,000.00	8,184,300.00	
	組入時価比率：0.3%		(871,791,636)	0.3%
スウェーデンク ローナ 小計	SWEDISH GOVERNMENT	6,000,000.00	6,420,000.00	
	SWEDISH GOVERNMENT	12,000,000.00	12,646,200.00	
	SWEDISH GOVERNMENT	13,000,000.00	14,254,500.00	
	SWEDISH GOVERNMENT	16,000,000.00	18,308,800.00	
	SWEDISH GOVERNMENT	26,000,000.00	31,736,900.00	
	SWEDISH GOVERNMENT	2,200,000.00	2,475,880.00	
	SWEDISH GOVERNMENT	6,000,000.00	5,681,700.00	
	SWEDISH GOVERNMENT	9,800,000.00	11,073,510.00	
	銘柄数：8	91,000,000.00	102,597,490.00	
	組入時価比率：0.5%		(1,570,767,571)	0.6%
ノルウェークロ ネ 小計	NORWEGIAN GOVERNMENT	14,700,000.00	15,635,655.00	
	NORWEGIAN GOVERNMENT	11,300,000.00	12,365,590.00	
	NORWEGIAN GOVERNMENT	10,000,000.00	11,342,400.00	
	NORWEGIAN GOVERNMENT	9,700,000.00	10,685,520.00	
	NORWEGIAN GOVERNMENT	6,000,000.00	5,730,000.00	
	銘柄数：5	51,700,000.00	55,759,165.00	
デンマーククロ ネ			(935,081,197)	0.3%
	KINGDOM OF DENMARK	3,000,000.00	3,077,220.00	
	KINGDOM OF DENMARK	22,000,000.00	23,626,240.00	
	KINGDOM OF DENMARK	12,000,000.00	13,801,200.00	
	KINGDOM OF DENMARK	20,000,000.00	23,805,000.00	
	KINGDOM OF DENMARK	20,500,000.00	23,156,800.00	

小計	KINGDOM OF DENMARK	8,000,000.00	12,475,280.00	
	KINGDOM OF DENMARK	24,500,000.00	35,195,965.00	
	銘柄数：7	110,000,000.00	135,137,705.00	
	組入時価比率：0.8%		(2,385,180,493)	0.8%
ズロチ	POLAND GOVERNMENT BOND	4,600,000.00	4,784,552.00	
	POLAND GOVERNMENT BOND	12,000,000.00	12,858,000.00	
	POLAND GOVERNMENT BOND	3,000,000.00	3,153,000.00	
	POLAND GOVERNMENT BOND	4,300,000.00	4,525,320.00	
	POLAND GOVERNMENT BOND	2,000,000.00	2,116,100.00	
	POLAND GOVERNMENT BOND	9,000,000.00	9,718,200.00	
	POLAND GOVERNMENT BOND	6,000,000.00	6,126,000.00	
	POLAND GOVERNMENT BOND	6,000,000.00	6,681,900.00	
	POLAND GOVERNMENT BOND	5,000,000.00	5,518,750.00	
	POLAND GOVERNMENT BOND	3,500,000.00	3,981,250.00	
	POLAND GOVERNMENT BOND	9,200,000.00	10,537,735.20	
	POLAND GOVERNMENT BOND	2,000,000.00	2,364,460.00	
	銘柄数：12	66,600,000.00	72,365,267.20	
	組入時価比率：0.8%		(2,249,112,504)	0.8%
豪ドル	AUSTRALIAN GOVERNMENT	1,200,000.00	1,229,580.00	
	AUSTRALIAN GOVERNMENT	5,300,000.00	5,636,550.00	
	AUSTRALIAN GOVERNMENT	3,400,000.00	3,598,730.00	
	AUSTRALIAN GOVERNMENT	5,300,000.00	5,869,750.00	
	AUSTRALIAN GOVERNMENT	1,000,000.00	1,051,300.00	
	AUSTRALIAN GOVERNMENT	6,400,000.00	7,084,480.00	
	AUSTRALIAN GOVERNMENT	3,700,000.00	3,955,300.00	
	AUSTRALIAN GOVERNMENT	5,000,000.00	5,763,250.00	
	AUSTRALIAN GOVERNMENT	3,600,000.00	4,180,680.00	
	AUSTRALIAN GOVERNMENT	2,500,000.00	2,866,000.00	
	AUSTRALIAN GOVERNMENT	500,000.00	453,900.00	
	AUSTRALIAN GOVERNMENT	1,900,000.00	2,050,860.00	
	AUSTRALIAN GOVERNMENT	1,000,000.00	895,200.00	
	銘柄数：13	40,800,000.00	44,635,580.00	
			(4,112,722,341)	

		組入時価比率：1.4%		1.4%
シンガポールドル	SINGAPORE GOVERNMENT	400,000.00	413,120.00	
	SINGAPORE GOVERNMENT	2,000,000.00	2,104,200.00	
	SINGAPORE GOVERNMENT	2,400,000.00	2,662,920.00	
	SINGAPORE GOVERNMENT	2,200,000.00	2,521,420.00	
	SINGAPORE GOVERNMENT	3,000,000.00	3,266,250.00	
	SINGAPORE GOVERNMENT	1,900,000.00	2,020,935.00	
	SINGAPORE GOVERNMENT	1,000,000.00	973,600.00	
小計	銘柄数：7	12,900,000.00	13,962,445.00	
			(1,105,965,268)	
		組入時価比率：0.4%		0.4%
リンギ	MALAYSIAN GOVERNMENT	1,900,000.00	1,916,340.00	
	MALAYSIAN GOVERNMENT	2,000,000.00	2,062,400.00	
	MALAYSIAN GOVERNMENT	9,500,000.00	9,730,375.00	
	MALAYSIAN GOVERNMENT	3,400,000.00	3,451,000.00	
	MALAYSIAN GOVERNMENT	8,000,000.00	8,246,400.00	
	MALAYSIAN GOVERNMENT	9,000,000.00	9,338,400.00	
	MALAYSIAN GOVERNMENT	3,300,000.00	3,372,600.00	
	MALAYSIAN GOVERNMENT	2,500,000.00	2,606,750.00	
	MALAYSIAN GOVERNMENT	5,000,000.00	4,758,250.00	
小計	銘柄数：9	44,600,000.00	45,482,515.00	
			(1,430,425,096)	
		組入時価比率：0.5%		0.5%
ランド	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	12,000,000.00	13,782,400.80	
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	20,000,000.00	21,105,500.00	
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	18,000,000.00	18,862,817.40	
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	17,000,000.00	17,073,083.00	
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	20,000,000.00	19,346,232.00	
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	34,000,000.00	41,352,517.00	
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	31,500,000.00	24,096,750.30	
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	2,500,000.00	1,909,519.00	
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	4,000,000.00	3,955,295.60	
小計	銘柄数：9	159,000,000.00	161,484,115.10	
			(1,645,523,132)	
		組入時価比率：0.6%		0.6%

合計		285,075,003,617	
		(285,075,003,617)	

(注1)外貨建有価証券については、通貨種類毎の小計欄の()内は、邦貨換算額(単位:円)であります。

(注2)合計金額欄の()内は、外貨建有価証券に係るもので、内書であります。

(注3)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

種類	平成25年 7月22日現在			
	契約額等 (円)		時価 (円)	評価損益 (円)
		うち1年超		
市場取引以外の取引 為替予約取引				
売建	687,953,560	—	688,941,400	△987,840
米ドル	276,201,978	—	275,917,200	284,778
カナダドル	17,318,560	—	17,375,400	△56,840
メキシコペソ	8,016,000	—	8,000,000	16,000
ユーロ	309,766,418	—	310,552,400	△785,982
英ポンド	56,257,860	—	56,580,400	△322,540
ズロチ	6,175,724	—	6,214,000	△38,276
豪ドル	9,172,270	—	9,212,000	△39,730
ランド	5,044,750	—	5,090,000	△45,250
合計	687,953,560	—	688,941,400	△987,840

(注) 時価の算定方法

1 為替予約取引

1)計算日において対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨については以下のように評価しております。

①計算日において為替予約の受渡日（以下「当該日」といいます）の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は当該仲値で評価しております。

②計算日において当該日の対顧客先物相場の仲値が発表されていない場合は、以下の方法によっております。

- ・ 計算日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、当該日に最も近い前後二つの対顧客先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。
- ・ 計算日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物相場の仲値を用いております。

2)計算日に対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨については、計算日の対顧客相場の仲値で評価しております。

※上記取引でヘッジ会計が適用されているものはございません。

2【ファンドの現況】

【純資産額計算書】

野村外国債券インデックス（野村SMA向け）

平成25年 8月30日現在

I 資産総額	1,173,479,272円
II 負債総額	368,470円
III 純資産総額（I－II）	1,173,110,802円
IV 発行済口数	932,549,612口
V 1口当たり純資産額（III／IV）	1.2580円

（参考）外国債券マザーファンド

平成25年 8月30日現在

I 資産総額	281,042,600,793円
II 負債総額	967,960,698円
III 純資産総額（I－II）	280,074,640,095円
IV 発行済口数	150,381,152,788口
V 1口当たり純資産額（III／IV）	1.8624円

第4【内国投資信託受益証券事務の概要】

(1)受益証券の名義書換えの事務等

該当事項はありません。

ファンドの受益権の帰属は、振替機関等の振替口座簿に記載または記録されることにより定まり、この信託の受益権を取り扱う振替機関が社振法の規定により主務大臣の指定を取り消された場合または当該指定が効力を失った場合であって、当該振替機関の振替業を承継する者が存在しない場合その他やむを得ない事情がある場合を除き、当該振替受益権を表示する受益証券を発行しません。

なお、受益者は、委託者がやむを得ない事情等により受益証券を発行する場合を除き、無記名式受益証券から記名式受益証券への変更の請求、記名式受益証券から無記名式受益証券への変更の請求、受益証券の再発行の請求を行なわないものとします。

(2)受益者に対する特典

該当事項はありません。

(3)受益権の譲渡

①受益者は、その保有する受益権を譲渡する場合には、当該受益者の譲渡の対象とする受益権が記載または記録されている振替口座簿に係る振替機関等に振替の申請をするものとします。

②上記①の申請のある場合には、上記①の振替機関等は、当該譲渡に係る譲渡人の保有する受益権の口数の減少および譲受人の保有する受益権の口数の増加につき、その備える振替口座簿に記載または記録するものとします。ただし、上記①の振替機関等が振替先口座を開設したものでない場合には、譲受人の振替先

口座を開設した他の振替機関等(当該他の振替機関等の上位機関を含みます。)に社振法の規定にしたがい、譲受人の振替先口座に受益権の口数の増加の記載または記録が行なわれるよう通知するものとします。

- ③上記①の振替について、委託者は、当該受益者の譲渡の対象とする受益権が記載または記録されている振替口座簿に係る振替機関等と譲受人の振替先口座を開設した振替機関等が異なる場合等において、委託者が必要と認めたときまたはやむをえない事情があると判断したときは、振替停止日や振替停止期間を設けることができます。

(4)受益権の譲渡の対抗要件

受益権の譲渡は、振替口座簿への記載または記録によらなければ、委託者および受託者に対抗することができません。

(5)受益権の再分割

委託者は、受託者と協議のうえ、一定日現在の受益権を均等に再分割できるものとします。

(6)質権口記載又は記録の受益権の取り扱いについて

振替機関等の振替口座簿の質権口に記載または記録されている受益権にかかる収益分配金の支払い、一部解約の実行の請求の受付け、一部解約金および償還金の支払い等については、約款の規定によるほか、民法その他の法令等にしたがって取り扱われます。

第二部【委託会社等の情報】

第1【委託会社等の概況】

1【委託会社等の概況】

(1)資本金の額

平成25年8月末現在、17,180百万円

会社が発行する株式総数 20,000,000株

発行済株式総数 5,150,693株

過去5年間ににおける主な資本金の額の増減：該当事項はありません。

(2)会社の機構

(a)会社の意思決定機構

当社は委員会設置会社であり、会社の機関として株主総会、取締役会のほか代表執行役ならびに執行役、指名委員会、監査委員会および報酬委員会をおきますが、代表取締役および監査役会は設けません。各機関の権限は以下のとおりであります。

株主総会

株主により構成され、取締役・会計監査人の選任・解任、剰余金の配当の承認、定款変更・合併等の重要事項の承認等を行います。

取締役会

取締役により構成され、当社の業務につき意思決定を行います。また執行役・代表執行役、各委員会の委員等を選任し、取締役および執行役の職務の執行を監督します。

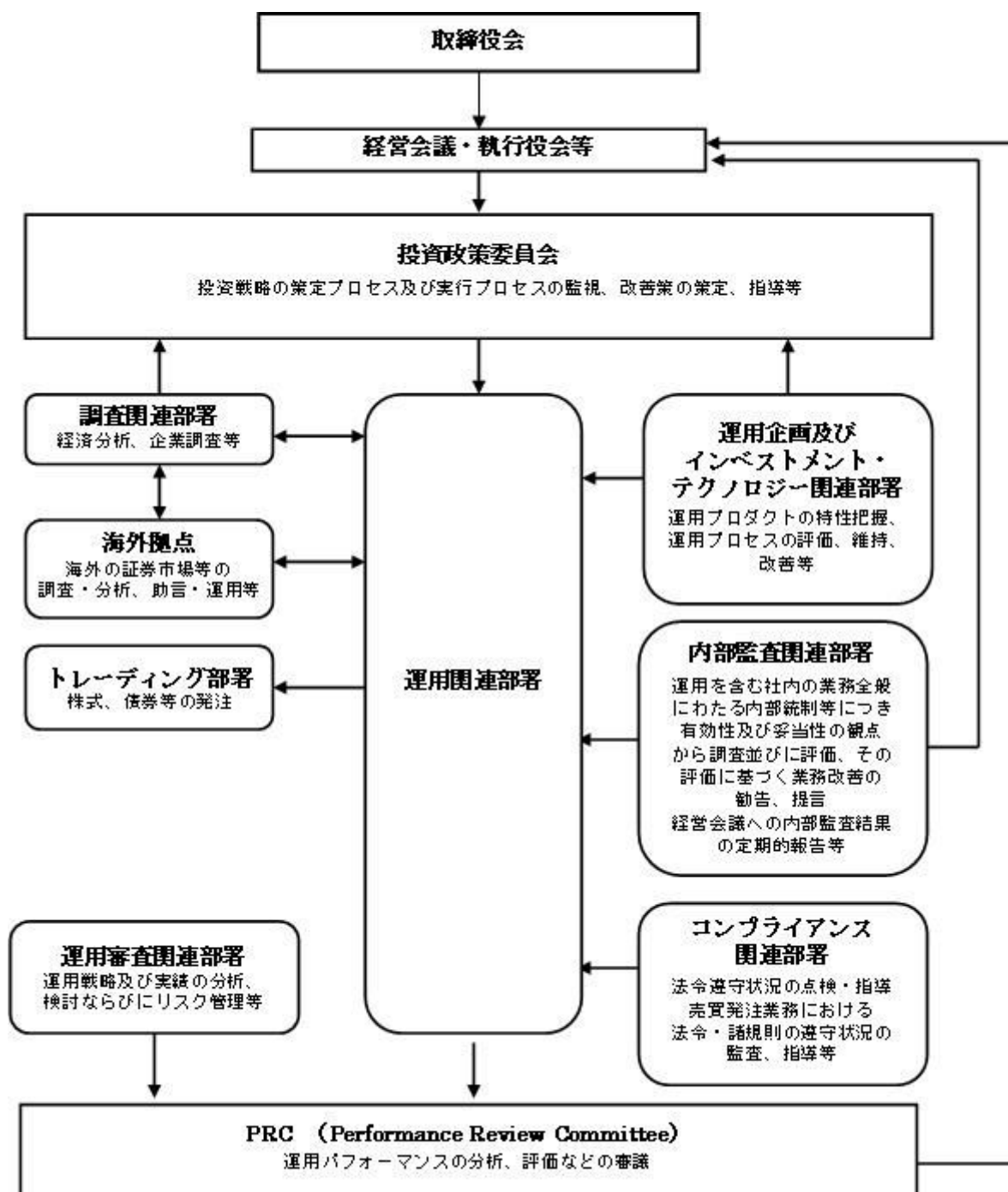
代表執行役・執行役

各執行役は、当社の業務の執行を行います。代表執行役は当社を代表いたします。また取締役会により委任された一定の事項について、代表執行役および執行役で構成される経営会議および執行役会が意思決定を行います。なお、当社は執行役員制度を導入しており、経営会議の構成員には執行役会で選定された執行役員が含まれます。

委員会

取締役3名以上（但し、各委員につき過半数は社外取締役であって執行役でない者）で構成され、イ）指名委員会は、株主総会に提出する取締役の選任・解任・不再任に関する議案の内容を決定し、ロ）報酬委員会は取締役・執行役が受ける個人別の報酬の決定に関する方針を定め、かつそれに従って各報酬の内容を決定し、ハ）監査委員会は取締役・執行役の職務執行の適法性ならびに妥当性に関する監査を行うとともに、株主総会に提出する会計監査人の選任・解任・不再任に関する議案の内容を決定します。

(b)投資信託の運用体制



2【事業の内容及び営業の概況】

「投資信託及び投資法人に関する法律」に定める投資信託委託会社である委託者は、証券投資信託の設定を行うとともに「金融商品取引法」に定める金融商品取引業者としてその運用（投資運用業）を行っています。また「金融商品取引法」に定める第二種金融商品取引業に係る業務の一部及び投資助言業務を行っています。

委託者の運用する証券投資信託は平成25年7月31日現在次の通りです(ただし、親投資信託を除きます。)

種類	本数	純資産総額(百万円)
追加型株式投資信託	768	12,145,385

単位型株式投資信託	41	268,702
追加型公社債投資信託	18	5,934,824
単位型公社債投資信託	8	93,782
合計	835	18,442,694

3【委託会社等の経理状況】

1. 委託会社である野村アセットマネジメント株式会社(以下「委託会社」という)の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号、以下「財務諸表等規則」という)、ならびに同規則第2条の規定に基づき、「金融商品取引業等に関する内閣府令」(平成19年8月6日内閣府令第52号)により作成しております。

2. 財務諸表の記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

3. 委託会社の財務諸表については、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、当事業年度(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)の財務諸表について、新日本有限責任監査法人の監査を受けております。

(1)【貸借対照表】

		前事業年度 (平成24年 3 月31日)		当事業年度 (平成25年 3 月31日)	
区分	注記 番号	金額(百万円)		金額(百万円)	
(資産の部)					
流動資産					
現金・預金			240		333
金銭の信託			50,326		51,061
有価証券			1,800		4,500
短期貸付金			153		-
前払費用			37		29
未収入金			217		271
未収委託者報酬			8,149		8,651
未収収益			4,200		4,224
繰延税金資産			1,402		1,504
その他			14		12
貸倒引当金			△6		△6
流動資産計			66,535		70,582
固定資産					
有形固定資産			1,677		1,470
建物	※ 2	516		485	
器具備品	※ 2	1,161		985	
無形固定資産			9,754		8,458
ソフトウェア		9,753		8,457	

電話加入権		1		1	
その他		0		0	
投資その他の資産			21,505		21,443
投資有価証券		6,691		9,061	
関係会社株式		14,429		12,092	
従業員長期貸付金		29		29	
長期差入保証金		57		55	
長期前払費用		23		19	
その他		273		184	
貸倒引当金		△0		△0	
固定資産計			32,937		31,373
資産合計			99,472		101,956

		前事業年度 (平成24年 3 月31日)		当事業年度 (平成25年 3 月31日)	
区分	注記 番号	金額(百万円)		金額(百万円)	
(負債の部)					
流動負債					
短期借入金			—		3,000
関係会社短期借入金			8,500		2,000
預り金			93		102
未払金	※ 1		6,276		6,481
未払収益分配金		4		3	
未払償還金		50		42	
未払手数料		3,610		3,764	
その他未払金		2,610		2,671	
未払費用	※ 1		6,760		6,979
未払法人税等			856		763
前受収益			6		-
賞与引当金			2,816		3,109
流動負債計			25,310		22,436
固定負債					
退職給付引当金			2,437		813
時効後支払損引当金			489		495
繰延税金負債			7		1,640
固定負債計			2,934		2,948
負債合計			28,244		25,385
(純資産の部)					
株主資本			68,521		71,942
資本金			17,180		17,180
資本剰余金			11,729		11,729
資本準備金		11,729		11,729	
利益剰余金			39,611		43,032
利益準備金		685		685	
その他利益剰余金		38,926		42,347	
別途積立金		24,606		24,606	
繰越利益剰余金		14,320		17,740	
評価・換算差額等			2,705		4,628
その他有価証券評価差額金			2,693		4,659
繰延ヘッジ損益			12		△30

純資産合計			71,227		76,570
負債・純資産合計			99,472		101,956

(2) 【損益計算書】

		前事業年度 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成24年 3 月31日)		当事業年度 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成25年 3 月31日)	
区分	注記 番号	金額(百万円)		金額(百万円)	
営業収益					
委託者報酬			78,412		74,067
運用受託報酬			17,784		17,516
その他営業収益			129		163
営業収益計			96,325		91,747
営業費用					
支払手数料			40,671		37,925
広告宣伝費			952		768
公告費			0		0
受益証券発行費			5		5
調査費			19,308		16,591
調査費		1,108		1,138	
委託調査費		18,200		15,453	
委託計算費			931		903
営業雑経費			2,523		2,616
通信費		213		199	
印刷費		1,085		1,057	
協会費		76		76	
諸経費		1,147		1,282	
営業費用計			64,393		58,810
一般管理費					
給料			9,635		10,039
役員報酬	※ 2	252		229	
給料・手当		6,602		6,696	
賞与		2,780		3,114	
交際費			140		122
旅費交通費			473		446
租税公課			224		289
不動産賃借料			1,309		1,242
退職給付費用			1,039		1,067
固定資産減価償却費			4,354		4,106
諸経費			6,204		6,273
一般管理費計			23,381		23,589
営業利益			8,550		9,347

		前事業年度 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成24年 3 月31日)		当事業年度 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成25年 3 月31日)	
区分	注記 番号	金額(百万円)		金額(百万円)	

営業外収益					
受取配当金	※ 1	4,116		3,002	
収益分配金		9		0	
受取利息		3		2	
金銭の信託運用益		377		1,016	
為替差益		55		43	
その他		360		331	
営業外収益計			4,924		4,396
営業外費用					
支払利息	※ 1	54		56	
時効後支払損引当金繰入額		38		9	
その他		11		78	
営業外費用計			104		145
経常利益			13,370		13,598
特別利益					
投資有価証券等売却益		36		59	
株式報酬受入益		177		160	
固定資産売却益		—		10	
特別利益計			214		230
特別損失					
投資有価証券売却損		136		60	
投資有価証券等評価損		1		9	
関係会社株式評価損		—		2,916	
固定資産除却損	※ 3	82		118	
特別損失計			221		3,105
税引前当期純利益			13,363		10,723
法人税、住民税及び事業税			3,625		3,765
法人税等調整額			1,228		446
当期純利益			8,509		6,510

（３）【株主資本等変動計算書】

（単位：百万円）

	前事業年度 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成24年 3 月31日)	当事業年度 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成25年 3 月31日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	17,180	17,180
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	17,180	17,180
資本剰余金		
資本準備金		
当期首残高	11,729	11,729
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	11,729	11,729

資本剰余金合計		
当期首残高	11,729	11,729
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	11,729	11,729
利益剰余金		
利益準備金		
当期首残高	685	685
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	685	685
その他利益剰余金		
別途積立金		
当期首残高	24,606	24,606
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	24,606	24,606
繰越利益剰余金		
当期首残高	14,077	14,320
当期変動額		
剰余金の配当	△8,267	△3,090
当期純利益	8,509	6,510
当期変動額合計	242	3,420
当期末残高	14,320	17,740
利益剰余金合計		
当期首残高	39,369	39,611
当期変動額		
剰余金の配当	△8,267	△3,090
当期純利益	8,509	6,510
当期変動額合計	242	3,420
当期末残高	39,611	43,032
株主資本合計		
当期首残高	68,279	68,521
当期変動額		
剰余金の配当	△8,267	△3,090
当期純利益	8,509	6,510
当期変動額合計	242	3,420
当期末残高	68,521	71,942
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	2,694	2,693
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△0	1,965
当期変動額合計	△0	1,965
当期末残高	2,693	4,659
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	△69	12
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	82	△43

当期変動額合計	82	△43
当期末残高	12	△30
評価・換算差額等合計		
当期首残高	2,624	2,705
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	81	1,922
当期変動額合計	81	1,922
当期末残高	2,705	4,628
純資産合計		
当期首残高	70,903	71,227
当期変動額		
剰余金の配当	△8,267	△3,090
当期純利益	8,509	6,510
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	81	1,922
当期変動額合計	324	5,342
当期末残高	71,227	76,570

[重要な会計方針]

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	(1) 子会社株式及び関連会社株式 … 移動平均法による原価法 (2) その他有価証券 時価のあるもの… 決算日の市場価格等に基づく時価法 (評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しております) 時価のないもの… 移動平均法による原価法								
2. デリバティブ取引等の評価基準及び評価方法	時価法								
3. 金銭の信託の評価基準及び評価方法	時価法								
4. 固定資産の減価償却の方法	(1) 有形固定資産 定率法を採用しております。ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)については、定額法によっております。 主な耐用年数は以下の通りであります。 <table> <tr> <td>建物</td><td>38～50年</td></tr> <tr> <td>附属設備</td><td>8～15年</td></tr> <tr> <td>構築物</td><td>20年</td></tr> <tr> <td>器具備品</td><td>4～15年</td></tr> </table> (2) 無形固定資産及び投資その他の資産 定額法を採用しております。ただし、自社利用のソフトウェアについては社内における利用可能期間に基づく定額法によっております。	建物	38～50年	附属設備	8～15年	構築物	20年	器具備品	4～15年
建物	38～50年								
附属設備	8～15年								
構築物	20年								
器具備品	4～15年								
5. 引当金の計上基準	(1) 貸倒引当金 一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。								

6. リース取引の処理方法 7. ヘッジ会計 8. 消費税等の会計処理方法 9. 連結納税制度の適用	(2) 賞与引当金 賞与の支払に備えるため、支払見込額を計上しております。 (3)退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、退職一時金及び確定給付型企业年金について、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。 確定給付型企业年金に係る数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により、発生した事業年度の翌期から費用処理することとしております。また、退職一時金に係る数理計算上の差異は、発生した事業年度の翌期に一括して費用処理することとしております。 退職一時金及び確定給付型企业年金に係る過去勤務債務は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により、発生した事業年度から費用処理することとしております。 (4) 時効後支払損引当金 時効成立のため利益計上した収益分配金及び償還金について、受益者からの今後の支払請求に備えるため、過去の支払実績に基づく将来の支払見込額を計上しております。 リース取引開始日が平成20年4月1日より前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。 (1)ヘッジ会計の方法 ヘッジ会計は、原則として、時価評価されているヘッジ手段に係る損益を、ヘッジ対象に係る損益が認識されるまで純資産の部において繰り延べる方法によっております。 (2)ヘッジ手段とヘッジ対象 ヘッジ手段－為替予約 ヘッジ対象－投資有価証券 (3)ヘッジ方針 投資有価証券に係る為替変動リスクをヘッジしております。 (4)ヘッジ有効性評価の方法 為替変動リスクのヘッジにつきましては、そのリスク減殺効果を、対応するヘッジ手段ならびにヘッジ対象ごとに定期的に把握し、ヘッジの有効性を確かめております。 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっており、控除対象外消費税及び地方消費税は、当期の費用として処理しております。 連結納税制度を適用しております。
--	---

[会計方針の変更等]

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、当事業年度より平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による損益に与える影響は軽微であります。

[注記事項]

◇ 貸借対照表関係

前事業年度末 (平成24年3月31日)	当事業年度末 (平成25年3月31日)
------------------------	------------------------

※ 1. 関係会社に対する資産及び負債 区分掲記されたもの以外で各科目に含まれているものは、次のとおりであります。 <table> <tr> <td>未払金</td><td>2,320百万円</td></tr> <tr> <td>未払費用</td><td>1,267</td></tr> </table> ※ 2. 有形固定資産より控除した減価償却累計額 <table> <tr> <td>建物</td><td>477百万円</td></tr> <tr> <td>器具備品</td><td>2,303</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>2,780</td></tr> </table>	未払金	2,320百万円	未払費用	1,267	建物	477百万円	器具備品	2,303	合計	2,780	※ 1. 関係会社に対する資産及び負債 区分掲記されたもの以外で各科目に含まれているものは、次のとおりであります。 <table> <tr> <td>未払金</td><td>2,368百万円</td></tr> <tr> <td>未払費用</td><td>1,584</td></tr> </table> ※ 2. 有形固定資産より控除した減価償却累計額 <table> <tr> <td>建物</td><td>518百万円</td></tr> <tr> <td>器具備品</td><td>2,524</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>3,043</td></tr> </table>	未払金	2,368百万円	未払費用	1,584	建物	518百万円	器具備品	2,524	合計	3,043
未払金	2,320百万円																				
未払費用	1,267																				
建物	477百万円																				
器具備品	2,303																				
合計	2,780																				
未払金	2,368百万円																				
未払費用	1,584																				
建物	518百万円																				
器具備品	2,524																				
合計	3,043																				

◇ 損益計算書関係

前事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当事業年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)																								
※ 1. 関係会社に係る注記 区分掲記されたもの以外で関係会社に対するものは、次のとおりであります。 <table> <tr> <td>受取配当金</td><td>3,776百万円</td></tr> <tr> <td>支払利息</td><td>54</td></tr> </table> ※ 2. 役員報酬の範囲額 役員報酬は報酬委員会決議に基づき支給されております。 ※ 3. 固定資産除却損 <table> <tr> <td>建物</td><td>19百万円</td></tr> <tr> <td>器具備品</td><td>9</td></tr> <tr> <td>ソフトウェア</td><td>53</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>82</td></tr> </table>	受取配当金	3,776百万円	支払利息	54	建物	19百万円	器具備品	9	ソフトウェア	53	合計	82	※ 1. 関係会社に係る注記 区分掲記されたもの以外で関係会社に対するものは、次のとおりであります。 <table> <tr> <td>受取配当金</td><td>2,922百万円</td></tr> <tr> <td>支払利息</td><td>44</td></tr> </table> ※ 2. 役員報酬の範囲額 (同左) ※ 3. 固定資産除却損 <table> <tr> <td>建物</td><td>5百万円</td></tr> <tr> <td>器具備品</td><td>23</td></tr> <tr> <td>ソフトウェア</td><td>89</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>118</td></tr> </table>	受取配当金	2,922百万円	支払利息	44	建物	5百万円	器具備品	23	ソフトウェア	89	合計	118
受取配当金	3,776百万円																								
支払利息	54																								
建物	19百万円																								
器具備品	9																								
ソフトウェア	53																								
合計	82																								
受取配当金	2,922百万円																								
支払利息	44																								
建物	5百万円																								
器具備品	23																								
ソフトウェア	89																								
合計	118																								

◇ 株主資本等変動計算書関係

前事業年度(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首株式数	当事業年度増加株式数	当事業年度減少株式数	当事業年度末株式数
普通株式	5,150,693株	—	—	5,150,693株

2. 剰余金の配当に関する事項

(1) 配当金支払額

平成23年7月11日開催の臨時株主総会において、次のとおり決議しております。

普通株式の配当に関する事項

配当財産の種類 野村ホールディングス株式会社株式

配当財産の帳簿価額 8,267百万円

1株当たり配当額 1,605円12銭

基準日 平成23年7月19日

効力発生日 平成23年7月20日

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

平成24年5月16日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	3,090百万円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	600円
基準日	平成24年3月31日
効力発生日	平成24年6月1日

当事業年度(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首株式数	当事業年度増加株式数	当事業年度減少株式数	当事業年度末株式数
普通株式	5,150,693株	—	—	5,150,693株

2. 剰余金の配当に関する事項

(1) 配当金支払額

平成24年5月16日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	3,090百万円
1株当たり配当額	600円
基準日	平成24年3月31日
効力発生日	平成24年6月1日

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

平成25年5月14日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	3,966百万円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	770円
基準日	平成25年3月31日
効力発生日	平成25年6月21日

◇ リース取引関係

前事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当事業年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
1. ファイナンス・リース取引 (1)所有権移転外ファイナンス・リース取引(通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっているもの) 該当事項はありません。	1. ファイナンス・リース取引 (1)所有権移転外ファイナンス・リース取引(通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっているもの) (同左)

(2)所有権移転外ファイナンス・リース取引(通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっているもの) ① リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び期末残高相当額 <table> <tr> <th colspan="2">器具備品</th></tr> <tr> <td>取得価額相当額</td><td>184百万円</td></tr> <tr> <td>減価償却累計額相当額</td><td>163</td></tr> <tr> <td>減損損失累計額相当額</td><td>—</td></tr> <tr> <td>期末残高相当額</td><td>21</td></tr> </table> ② 未経過リース料期末残高相当額及びリース資産減損勘定期末残高 <table> <tr> <th colspan="2">未経過リース料期末残高相当額</th></tr> <tr> <td>1年以内</td><td>22百万円</td></tr> <tr> <td>1年超</td><td>—</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>22</td></tr> </table> リース資産減損勘定期末残高 ー百万円 ③ 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額、支払利息相当額及び減損損失 <table> <tr> <td>支払リース料</td><td>75百万円</td></tr> <tr> <td>リース資産減損勘定の取崩額</td><td>—</td></tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td><td>70</td></tr> <tr> <td>支払利息相当額</td><td>1</td></tr> <tr> <td>減損損失</td><td>—</td></tr> </table> ④ 減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。 ⑤ 利息相当額の算定方法 リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については利息法によっております。 2. オペレーティング・リース取引 <table> <tr> <th colspan="2">未経過リース料</th></tr> <tr> <td>1年以内</td><td>15百万円</td></tr> <tr> <td>1年超</td><td>24</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>40</td></tr> </table>	器具備品		取得価額相当額	184百万円	減価償却累計額相当額	163	減損損失累計額相当額	—	期末残高相当額	21	未経過リース料期末残高相当額		1年以内	22百万円	1年超	—	合計	22	支払リース料	75百万円	リース資産減損勘定の取崩額	—	減価償却費相当額	70	支払利息相当額	1	減損損失	—	未経過リース料		1年以内	15百万円	1年超	24	合計	40	(2)所有権移転外ファイナンス・リース取引(通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっているもの) ① リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び期末残高相当額 <table> <tr> <th colspan="2">器具備品</th></tr> <tr> <td>取得価額相当額</td><td>ー百万円</td></tr> <tr> <td>減価償却累計額相当額</td><td>—</td></tr> <tr> <td>減損損失累計額相当額</td><td>—</td></tr> <tr> <td>期末残高相当額</td><td>—</td></tr> </table> ② 未経過リース料期末残高相当額及びリース資産減損勘定期末残高 <table> <tr> <th colspan="2">未経過リース料期末残高相当額</th></tr> <tr> <td>1年以内</td><td>ー百万円</td></tr> <tr> <td>1年超</td><td>—</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>—</td></tr> </table> リース資産減損勘定期末残高 ー百万円 ③ 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額、支払利息相当額及び減損損失 <table> <tr> <td>支払リース料</td><td>22百万円</td></tr> <tr> <td>リース資産減損勘定の取崩額</td><td>—</td></tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td><td>21</td></tr> <tr> <td>支払利息相当額</td><td>0</td></tr> <tr> <td>減損損失</td><td>—</td></tr> </table> ④ 減価償却費相当額の算定方法 (同左) ⑤ 利息相当額の算定方法 (同左) 2. オペレーティング・リース取引 <table> <tr> <th colspan="2">未経過リース料</th></tr> <tr> <td>1年以内</td><td>3百万円</td></tr> <tr> <td>1年超</td><td>2</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>6</td></tr> </table>	器具備品		取得価額相当額	ー百万円	減価償却累計額相当額	—	減損損失累計額相当額	—	期末残高相当額	—	未経過リース料期末残高相当額		1年以内	ー百万円	1年超	—	合計	—	支払リース料	22百万円	リース資産減損勘定の取崩額	—	減価償却費相当額	21	支払利息相当額	0	減損損失	—	未経過リース料		1年以内	3百万円	1年超	2	合計	6
器具備品																																																																									
取得価額相当額	184百万円																																																																								
減価償却累計額相当額	163																																																																								
減損損失累計額相当額	—																																																																								
期末残高相当額	21																																																																								
未経過リース料期末残高相当額																																																																									
1年以内	22百万円																																																																								
1年超	—																																																																								
合計	22																																																																								
支払リース料	75百万円																																																																								
リース資産減損勘定の取崩額	—																																																																								
減価償却費相当額	70																																																																								
支払利息相当額	1																																																																								
減損損失	—																																																																								
未経過リース料																																																																									
1年以内	15百万円																																																																								
1年超	24																																																																								
合計	40																																																																								
器具備品																																																																									
取得価額相当額	ー百万円																																																																								
減価償却累計額相当額	—																																																																								
減損損失累計額相当額	—																																																																								
期末残高相当額	—																																																																								
未経過リース料期末残高相当額																																																																									
1年以内	ー百万円																																																																								
1年超	—																																																																								
合計	—																																																																								
支払リース料	22百万円																																																																								
リース資産減損勘定の取崩額	—																																																																								
減価償却費相当額	21																																																																								
支払利息相当額	0																																																																								
減損損失	—																																																																								
未経過リース料																																																																									
1年以内	3百万円																																																																								
1年超	2																																																																								
合計	6																																																																								

◇ 金融商品関係

前事業年度（自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日）

1. 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

当社は、投資信託の運用を業として行っており、自社が運用する投資信託の商品性維持等を目的として、当該投資信託を投資有価証券として、あるいは特定金銭信託を通じ保有しております。直接または特定金銭信託を通じ行っているデリバティブ取引については、保有する投資信託にかかる将来の為替及び価格の変動によるリスクの軽減を目的としているため、投資有価証券保有残高の範囲内で行うこととし、投機目的のためのデリバティブ取引は行わない方針であります。

なお、余資運用に関しては、譲渡性預金等安全性の高い金融資産で運用し、資金調達に関しては、親会社である野村ホールディングス株式会社からの短期借入による方針であります。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク並びにリスク管理体制

投資有価証券として、あるいは特定金銭信託を通じ保有している投資信託につきましては、為替変動リスクや価格変動リスクに晒されておりますが、その大部分については為替予約、株価指数先物、債券先物、スワップ取引などのデリバティブ取引によりヘッジしております。また、株式につきましては、政策投資として、あるいは業務上の関係維持を目的として保有しておりますが、価格変動リスクに晒されております。有価証券及び投資有価証券並びに金銭の信託については財務部が管理しており、定期的に時価や発行体の財務状況を把握し、その内容を経営に報告しております。

デリバティブ取引の実行及び管理については、財務部及び運用調査本部で行っております。デリバティブ取引については、取引相手先として高格付を有する金融機関に限定しているため信用リスクはほとんどないと認識しております。財務部は月に一度デリバティブ取引の内容を含んだ財務報告を経営会議で行っております。

また、営業債権である未収委託者報酬は、投資信託約款に基づき、信託財産から委託者に対して支払われる信託報酬の未払金額であり、信託財産は受託銀行において分別保管されているため、信用リスクはほとんどないと認識しております。

2. 金融商品の時価等に関する事項

平成24年3月31日における貸借対照表計上額、時価、及びこれらの差額については次のとおりです。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含めておりません。

(単位：百万円)

	貸借対照表計上額	時価	差額
(1)現金・預金	240	240	-
(2)金銭の信託	50,326	50,326	-
(3)短期貸付金	153	153	-
(4)未収委託者報酬	8,149	8,149	-
(5)有価証券及び投資有価証券			
其他有価証券	7,725	7,725	-
(6)関係会社株式	3,064	89,073	86,009
資産計	69,658	155,667	86,009
(7)短期借入金	-	-	-
(8)関係会社短期借入金	8,500	8,500	-
(9)未払金	6,276	6,276	-
未払収益分配金	4	4	-
未払償還金	50	50	-
未払手数料	3,610	3,610	-
其他未払金	2,610	2,610	-
(10)未払費用	6,760	6,760	-
(11)未払法人税等	856	856	-
負債計	22,393	22,393	-
(12)デリバティブ取引(※)			
ヘッジ会計が適用されていないもの	-	-	-
ヘッジ会計が適用されているもの	10	10	-
デリバティブ取引計	10	10	-

(※) デリバティブ取引によって生じた正味の債権・債務は純額で表示しております。

注1：金融商品の時価の算定方法並びに有価証券及びデリバティブ取引に関する事項

(1)現金・預金、(3)短期貸付金、(4)未収委託者報酬

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。ただし、短期貸付金は為替予約等の振当処理の対象とされており、円貨建債権とみて当該帳簿価額を以って時価としております。「デリバティブ取引関係」注記を参照ください。

(2) 金銭の信託

信託財産は、主として投資信託、デリバティブ取引、その他の資産（コールローン・委託証拠金等）で構成されております。これらの時価について投資信託については基準価格、デリバティブ取引に関しては、上場デリバティブ取引は取引所の価格、為替予約取引は先物為替相場、店頭デリバティブ取引は取引先金融機関から提示された価格等によっております。また、その他の資産については短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(5) 有価証券及び投資有価証券

その他有価証券

これらの時価について、株式は取引所の価格によっており、投資信託は基準価格によっております。また、譲渡性預金は短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、帳簿価額によっております。

また、保有目的ごとの有価証券に関する注記事項については、「有価証券関係」注記を参照ください。

(6) 関係会社株式

取引所の価格によっております。

(8) 関係会社短期借入金、(9) 未払金、(10) 未払費用、(11) 未払法人税等

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(12) デリバティブ取引

「デリバティブ取引関係」注記を参照ください。

注2：非上場株式等（貸借対照表計上額：投資有価証券766百万円、関係会社株式11,365百万円）は、市場価格がなく、かつキャッシュフローを見積もることなどができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、「有価証券及び投資有価証券」には含めておりません。なお、当事業年度において、非上場株式について0百万円減損処理を行っております。

注3：金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

（単位：百万円）

	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超
預金	238	-	-	-
金銭の信託	50,326	-	-	-

短期貸付金	153	-	-	-
未収委託者報酬	8,149	-	-	-
有価証券及び投資有価証券	1,800	1	-	-
合計	60,668	1	-	-

当事業年度（自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日）

1. 金融商品の状況に関する事項

（1）金融商品に対する取組方針

当社は、投資信託の運用を業として行っており、自社が運用する投資信託の商品性維持等を目的として、当該投資信託を投資有価証券として、あるいは特定金銭信託を通じ保有しております。直接または特定金銭信託を通じ行っているデリバティブ取引については、保有する投資信託にかかる将来の為替及び価格の変動によるリスクの軽減を目的としているため、投資有価証券保有残高の範囲内で行うこととし、投機目的のためのデリバティブ取引は行わない方針であります。

なお、余資運用に関しては、譲渡性預金等安全性の高い金融資産で運用し、資金調達に関しては、親会社である野村ホールディングス株式会社及びその他の金融機関からの短期借入による方針であります。

（2）金融商品の内容及びそのリスク並びにリスク管理体制

投資有価証券として、あるいは特定金銭信託を通じ保有している投資信託につきましては、為替変動リスクや価格変動リスクに晒されておりますが、その大部分については為替予約、株価指数先物、債券先物、スワップ取引などのデリバティブ取引によりヘッジしております。また、株式につきましては、政策投資として、あるいは業務上の関係維持を目的として保有しておりますが、価格変動リスクに晒されております。有価証券及び投資有価証券並びに金銭の信託については財務部が管理しており、定期的に時価や発行体の財務状況を把握し、その内容を経営に報告しております。

デリバティブ取引の実行及び管理については、財務部及び運用調査本部で行っております。デリバティブ取引については、取引相手先として高格付を有する金融機関に限定しているため信用リスクはほとんどないと認識しております。財務部は月に一度デリバティブ取引の内容を含んだ財務報告を経営会議で行っております。

また、営業債権である未収委託者報酬は、投資信託約款に基づき、信託財産から委託者に対して支払われる信託報酬の未払金額であり、信託財産は受託銀行において分別保管されているため、信用リスクはほとんどないと認識しております。

2. 金融商品の時価等に関する事項

平成25年3月31日における貸借対照表計上額、時価、及びこれらの差額については次のとおりです。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含めておりません。

（単位：百万円）

	貸借対照表計上額	時価	差額
(1)現金・預金	333	333	-
(2)金銭の信託	51,061	51,061	-
(3)短期貸付金	-	-	-
(4)未収委託者報酬	8,651	8,651	-

(5)有価証券及び投資有価証券			
その他有価証券	12,678	12,678	-
(6)関係会社株式	3,064	104,822	101,758
資産計	75,789	177,548	101,758
(7)短期借入金	3,000	3,000	-
(8)関係会社短期借入金	2,000	2,000	-
(9)未払金	6,481	6,481	-
未払収益分配金	3	3	-
未払償還金	42	42	-
未払手数料	3,764	3,764	-
その他未払金	2,671	2,671	-
(10)未払費用	6,979	6,979	-
(11)未払法人税等	763	763	-
負債計	19,224	19,224	-
(12)デリバティブ取引（※）			
ヘッジ会計が適用されていないもの	-	-	-
ヘッジ会計が適用されているもの	3	3	-
デリバティブ取引計	3	3	-

（※）デリバティブ取引によって生じた正味の債権・債務は純額で表示しております。

注1：金融商品の時価の算定方法並びに有価証券及びデリバティブ取引に関する事項

(1) 現金・預金、(4)未収委託者報酬

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(2) 金銭の信託

信託財産は、主として投資信託、デリバティブ取引、その他の資産（コールローン・委託証拠金等）で構成されております。これらの時価について投資信託については基準価格、デリバティブ取引に関しては、上場デリバティブ取引は取引所の価格、為替予約取引は先物為替相場、店頭デリバティブ取引は取引先金融機関から提示された価格等によっております。また、その他の資産については短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(5) 有価証券及び投資有価証券

 その他有価証券

これらの時価について、株式は取引所の価格によっており、投資信託は基準価格によっております。また、譲渡性預金は短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、帳簿価額によっております。

また、保有目的ごとの有価証券に関する注記事項については、「有価証券関係」注記を参照ください。

(6) 関係会社株式

取引所の価格によっております。

(7)短期借入金、(8) 関係会社短期借入金、(9) 未払金、(10) 未払費用、(11) 未払法人税等

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(12) デリバティブ取引

「デリバティブ取引関係」注記を参照ください。

注2：非上場株式等（貸借対照表計上額：投資有価証券883百万円、関係会社株式9,028百万円）は、市場価格がなく、かつキャッシュフローを見積もることなどができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、「有価証券及び投資有価証券」には含めておりません。なお、当事業年度において、非上場株式について2,916百万円減損処理を行っております。

注3：金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

(単位：百万円)

	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超
預金	333	-	-	-
金銭の信託	51,061	-	-	-
未収委託者報酬	8,651	-	-	-
有価証券及び投資有価証券	4,500	-	-	-
合計	64,547	-	-	-

◇ 有価証券関係

前事業年度（自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日）

1. 売買目的有価証券(平成24年3月31日)

該当事項はありません。

2. 満期保有目的の債券(平成24年3月31日)

該当事項はありません。

3. 子会社株式及び関連会社株式(平成24年3月31日)

区分	貸借対照表 計上額 (百万円)	時価 (百万円)	差額 (百万円)
関連会社株式	3,064	89,073	86,009
合計	3,064	89,073	86,009

4. その他有価証券(平成24年3月31日)

区分	貸借対照表 計上額 (百万円)	取得原価 (百万円)	差額 (百万円)
----	-----------------------	---------------	-------------

貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの			
株式	4,624	282	4,341
小計	4,624	282	4,341
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの			
投資信託(※1)	1,300	1,431	△130
譲渡性預金	1,800	1,800	—
小計	3,100	3,231	△130
合計	7,725	3,514	4,210

(※1) 当事業年度末において、投資有価証券に係る為替変動リスクをヘッジするための為替予約取引についてヘッジ会計を適用しております。対応する繰延ヘッジ利益は12百万円（税効果会計適用後）であり、貸借対照表に計上しております。

5. 事業年度中に売却したその他有価証券（自平成23年4月1日 至平成24年3月31日）

区分	売却額(百万円)	売却益の合計額(百万円)	売却損の合計額(百万円)
株式	40	1	26
投資信託	1,343	—	110
合計	1,384	1	136

当事業年度（自平成24年4月1日 至平成25年3月31日）

1. 売買目的有価証券(平成25年3月31日)

該当事項はありません。

2. 満期保有目的の債券(平成25年3月31日)

該当事項はありません。

3. 子会社株式及び関連会社株式(平成25年3月31日)

区分	貸借対照表計上額 (百万円)	時価 (百万円)	差額 (百万円)
関連会社株式	3,064	104,822	101,758
合計	3,064	104,822	101,758

4. その他有価証券(平成25年3月31日)

区分	貸借対照表計上額 (百万円)	取得原価 (百万円)	差額 (百万円)
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの			
株式	7,534	282	7,251
小計	7,534	282	7,251

貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの			
投資信託(※1)	644	645	△0
譲渡性預金	4,500	4,500	—
小計	5,144	5,145	△0
合計	12,678	5,427	7,250

(※1) 当事業年度末において、投資有価証券に係る為替変動リスクをヘッジするための為替予約取引についてヘッジ会計を適用しております。対応する繰延ヘッジ損失は30百万円（税効果会計適用後）であり、貸借対照表に計上しております。

5. 事業年度中に売却したその他有価証券（自平成24年4月1日 至平成25年3月31日）

区分	売却額(百万円)	売却益の合計額(百万円)	売却損の合計額(百万円)
株式	21	6	—
投資信託	708	—	60
合計	730	6	60

◇ デリバティブ取引関係

前事業年度（自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日）

1. ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

該当事項はありません。

2. ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引

通貨関連

(単位：百万円)

ヘッジ会計の方法	デリバティブ取引の種類等	主なヘッジ対象	契約額等	契約額等のうち1年超	時価	当該時価の算定方法
原則的処理方法	為替予約取引	投資信託	1,308	-	10	先物為替相場によっている
為替予約等の振当処理	為替予約取引	短期貸付金	153	-	(*1) -	-
合 計			1,462	-	(*1) 10	-

(*1) 為替予約等の振当処理によるものは、ヘッジ対象とされている短期貸付金と一体として処理されるため、その時価は当該短期貸付金の時価に含めて記載しております。

当事業年度（自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日）

1. ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

該当事項はありません。

2. ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引

通貨関連

(単位：百万円)

ヘッジ会計の方法	デリバティブ取引の種類等	主なヘッジ対象	契約額等	契約額等のうち1年超	時価	当該時価の算定方法
原則的処理方法	為替予約取引	投資信託	647	-	3	先物為替相場によっている
合 計			647	-	3	-

◇ 退職給付関係

前事業年度(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)

1. 採用している退職給付制度の概要

当社は、確定給付型の制度として確定給付型企業年金制度及び退職一時金制度を、また確定拠出型の制度として確定拠出年金制度を設けております。

2. 退職給付債務に関する事項(平成24年3月31日)

イ. 退職給付債務	△13,948百万円
ロ. 年金資産	9,508
ハ. 未積立退職給付債務(イ+ロ)	△4,440
ニ. 会計基準変更時差異の未処理額	—
ホ. 未認識数理計算上の差異	2,575
ヘ. 未認識過去勤務債務(債務の増額)	△572
ト. 貸借対照表計上額純額(ハ+ニ+ホ+ヘ)	△2,437
チ. 前払年金費用	—
リ. 退職給付引当金(トーチ)	△2,437

3. 退職給付費用に関する事項(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)

イ. 勤務費用	543百万円
ロ. 利息費用	272
ハ. 期待運用収益	△186
ニ. 会計基準変更時差異の費用処理額	—
ホ. 数理計算上の差異の費用処理額	280
ヘ. 過去勤務債務の費用処理額	△40
ト. 退職給付費用(イ+ロ+ハ+ニ+ホ+ヘ)	869
チ. その他(注)	170
計	1,039

(注) 確定拠出年金への掛金支払額等であります。

4. 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

イ. 退職給付見込額の期間配分方法	期間定額基準
ロ. 割引率	1.8%
ハ. 期待運用収益率	2.5%
ニ. 過去勤務債務の額の処理年数	16年(発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により、費用処理することとしております。)
ホ. 数理計算上の差異の処理年数	(1) 退職一時金に係るもの 1年(発生時の翌期に費用処理することとしております。) (2) 退職年金に係るもの 16年(発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により、翌期から費用処理することとしております。)
ヘ. 会計基準変更時差異の処理年数	該当はありません。

当事業年度(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)

1. 採用している退職給付制度の概要

当社は、確定給付型の制度として確定給付型企业年金制度及び退職一時金制度を、また確定拠出型の制度として確定拠出年金制度を設けております。

2. 退職給付債務に関する事項(平成25年3月31日)

イ. 退職給付債務	△15,209百万円
ロ. 年金資産	12,456
ハ. 未積立退職給付債務(イ+ロ)	△2,752
ニ. 会計基準変更時差異の未処理額	—
ホ. 未認識数理計算上の差異	2,471
ヘ. 未認識過去勤務債務(債務の増額)	△532
ト. 貸借対照表計上額純額(ハ+ニ+ホ+ヘ)	△813
チ. 前払年金費用	—
リ. 退職給付引当金(トーチ)	△813

3. 退職給付費用に関する事項(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)

イ. 勤務費用	608百万円
ロ. 利息費用	251
ハ. 期待運用収益	△237
ニ. 会計基準変更時差異の費用処理額	—
ホ. 数理計算上の差異の費用処理額	304
ヘ. 過去勤務債務の費用処理額	△40
ト. 退職給付費用(イ+ロ+ハ+ニ+ホ+ヘ)	885
チ. その他(注)	170
計	1,055

(注) 確定拠出年金への掛金支払額等であります。

4. 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

イ. 退職給付見込額の期間配分方法	期間定額基準
ロ. 割引率	1.5%
ハ. 期待運用収益率	2.5%
ニ. 過去勤務債務の額の処理年数	16年(発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により、費用処理することとしております。)
ホ. 数理計算上の差異の処理年数	(1) 退職一時金に係るもの 1年(発生時の翌期に費用処理することとしております。) (2) 退職年金に係るもの 16年(発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により、翌期から費用処理することとしております。)
ヘ. 会計基準変更時差異の処理年数	該当はありません。

◇ 税効果会計関係

前事業年度末 (平成24年3月31日)	当事業年度末 (平成25年3月31日)
------------------------	------------------------

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳 <table> <tr> <td>繰延税金資産</td><td>百万円</td></tr> <tr> <td>賞与引当金</td><td>1,070</td></tr> <tr> <td>関係会社株式評価減</td><td>-</td></tr> <tr> <td>所有株式税務簿価通算差異</td><td>776</td></tr> <tr> <td>投資有価証券評価減</td><td>501</td></tr> <tr> <td>ゴルフ会員権評価減</td><td>430</td></tr> <tr> <td>退職給付引当金</td><td>877</td></tr> <tr> <td>減価償却超過額</td><td>243</td></tr> <tr> <td>未払事業税</td><td>166</td></tr> <tr> <td>時効後支払損引当金</td><td>176</td></tr> <tr> <td>子会社株式売却損</td><td>172</td></tr> <tr> <td>未払社会保険料</td><td>80</td></tr> <tr> <td>繰延ヘッジ損失</td><td>-</td></tr> <tr> <td>その他</td><td>68</td></tr> <tr> <td>繰延税金資産小計</td><td>4,564</td></tr> <tr> <td>評価性引当金</td><td>△1,650</td></tr> <tr> <td>繰延税金資産計</td><td>2,913</td></tr> <tr> <td>繰延税金負債</td><td></td></tr> <tr> <td>有価証券評価差額金</td><td>1,511</td></tr> <tr> <td>繰延ヘッジ利益</td><td>7</td></tr> <tr> <td>繰延税金負債計</td><td>1,518</td></tr> <tr> <td>繰延税金資産(純額)</td><td>1,394</td></tr> </table>	繰延税金資産	百万円	賞与引当金	1,070	関係会社株式評価減	-	所有株式税務簿価通算差異	776	投資有価証券評価減	501	ゴルフ会員権評価減	430	退職給付引当金	877	減価償却超過額	243	未払事業税	166	時効後支払損引当金	176	子会社株式売却損	172	未払社会保険料	80	繰延ヘッジ損失	-	その他	68	繰延税金資産小計	4,564	評価性引当金	△1,650	繰延税金資産計	2,913	繰延税金負債		有価証券評価差額金	1,511	繰延ヘッジ利益	7	繰延税金負債計	1,518	繰延税金資産(純額)	1,394	1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳 <table> <tr> <td>繰延税金資産</td><td>百万円</td></tr> <tr> <td>賞与引当金</td><td>1,181</td></tr> <tr> <td>関係会社株式評価減</td><td>1,050</td></tr> <tr> <td>所有株式税務簿価通算差異</td><td>776</td></tr> <tr> <td>投資有価証券評価減</td><td>501</td></tr> <tr> <td>ゴルフ会員権評価減</td><td>408</td></tr> <tr> <td>退職給付引当金</td><td>292</td></tr> <tr> <td>減価償却超過額</td><td>208</td></tr> <tr> <td>未払事業税</td><td>184</td></tr> <tr> <td>時効後支払損引当金</td><td>178</td></tr> <tr> <td>子会社株式売却損</td><td>172</td></tr> <tr> <td>未払社会保険料</td><td>90</td></tr> <tr> <td>繰延ヘッジ損失</td><td>18</td></tr> <tr> <td>その他</td><td>124</td></tr> <tr> <td>繰延税金資産小計</td><td>5,189</td></tr> <tr> <td>評価性引当金</td><td>△2,704</td></tr> <tr> <td>繰延税金資産計</td><td>2,485</td></tr> <tr> <td>繰延税金負債</td><td></td></tr> <tr> <td>有価証券評価差額金</td><td>2,620</td></tr> <tr> <td>繰延ヘッジ利益</td><td>-</td></tr> <tr> <td>繰延税金負債計</td><td>2,620</td></tr> <tr> <td>繰延税金負債(純額)</td><td>135</td></tr> </table>	繰延税金資産	百万円	賞与引当金	1,181	関係会社株式評価減	1,050	所有株式税務簿価通算差異	776	投資有価証券評価減	501	ゴルフ会員権評価減	408	退職給付引当金	292	減価償却超過額	208	未払事業税	184	時効後支払損引当金	178	子会社株式売却損	172	未払社会保険料	90	繰延ヘッジ損失	18	その他	124	繰延税金資産小計	5,189	評価性引当金	△2,704	繰延税金資産計	2,485	繰延税金負債		有価証券評価差額金	2,620	繰延ヘッジ利益	-	繰延税金負債計	2,620	繰延税金負債(純額)	135
繰延税金資産	百万円																																																																																								
賞与引当金	1,070																																																																																								
関係会社株式評価減	-																																																																																								
所有株式税務簿価通算差異	776																																																																																								
投資有価証券評価減	501																																																																																								
ゴルフ会員権評価減	430																																																																																								
退職給付引当金	877																																																																																								
減価償却超過額	243																																																																																								
未払事業税	166																																																																																								
時効後支払損引当金	176																																																																																								
子会社株式売却損	172																																																																																								
未払社会保険料	80																																																																																								
繰延ヘッジ損失	-																																																																																								
その他	68																																																																																								
繰延税金資産小計	4,564																																																																																								
評価性引当金	△1,650																																																																																								
繰延税金資産計	2,913																																																																																								
繰延税金負債																																																																																									
有価証券評価差額金	1,511																																																																																								
繰延ヘッジ利益	7																																																																																								
繰延税金負債計	1,518																																																																																								
繰延税金資産(純額)	1,394																																																																																								
繰延税金資産	百万円																																																																																								
賞与引当金	1,181																																																																																								
関係会社株式評価減	1,050																																																																																								
所有株式税務簿価通算差異	776																																																																																								
投資有価証券評価減	501																																																																																								
ゴルフ会員権評価減	408																																																																																								
退職給付引当金	292																																																																																								
減価償却超過額	208																																																																																								
未払事業税	184																																																																																								
時効後支払損引当金	178																																																																																								
子会社株式売却損	172																																																																																								
未払社会保険料	90																																																																																								
繰延ヘッジ損失	18																																																																																								
その他	124																																																																																								
繰延税金資産小計	5,189																																																																																								
評価性引当金	△2,704																																																																																								
繰延税金資産計	2,485																																																																																								
繰延税金負債																																																																																									
有価証券評価差額金	2,620																																																																																								
繰延ヘッジ利益	-																																																																																								
繰延税金負債計	2,620																																																																																								
繰延税金負債(純額)	135																																																																																								
2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳 <table> <tr> <td>法定実効税率</td><td>41.0%</td></tr> <tr> <td>(調整)</td><td></td></tr> <tr> <td>交際費等永久に損金に算入されない項目</td><td>0.3%</td></tr> <tr> <td>受取配当金等永久に益金に算入されない項目</td><td>△11.3%</td></tr> <tr> <td>住民税等均等割</td><td>0.0%</td></tr> <tr> <td>タックスヘイブン税制</td><td>4.2%</td></tr> <tr> <td>外国税額控除</td><td>△0.0%</td></tr> <tr> <td>税率変更による期末繰延税金資産の減額修正</td><td>2.4%</td></tr> <tr> <td>関係会社株式評価減</td><td>-%</td></tr> <tr> <td>その他</td><td>△0.3%</td></tr> <tr> <td>税効果会計適用後の法人税等の負担率</td><td>36.3%</td></tr> </table>	法定実効税率	41.0%	(調整)		交際費等永久に損金に算入されない項目	0.3%	受取配当金等永久に益金に算入されない項目	△11.3%	住民税等均等割	0.0%	タックスヘイブン税制	4.2%	外国税額控除	△0.0%	税率変更による期末繰延税金資産の減額修正	2.4%	関係会社株式評価減	-%	その他	△0.3%	税効果会計適用後の法人税等の負担率	36.3%	2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳 <table> <tr> <td>法定実効税率</td><td>38.0%</td></tr> <tr> <td>(調整)</td><td></td></tr> <tr> <td>交際費等永久に損金に算入されない項目</td><td>0.5%</td></tr> <tr> <td>受取配当金等永久に益金に算入されない項目</td><td>△10.1%</td></tr> <tr> <td>住民税等均等割</td><td>0.0%</td></tr> <tr> <td>タックスヘイブン税制</td><td>2.1%</td></tr> <tr> <td>外国税額控除</td><td>△0.0%</td></tr> <tr> <td>税率変更による期末繰延税金資産の減額修正</td><td>-%</td></tr> <tr> <td>関係会社株式評価減</td><td>10.3%</td></tr> <tr> <td>その他</td><td>△1.6%</td></tr> <tr> <td>税効果会計適用後の法人税等の負担率</td><td>39.2%</td></tr> </table>	法定実効税率	38.0%	(調整)		交際費等永久に損金に算入されない項目	0.5%	受取配当金等永久に益金に算入されない項目	△10.1%	住民税等均等割	0.0%	タックスヘイブン税制	2.1%	外国税額控除	△0.0%	税率変更による期末繰延税金資産の減額修正	-%	関係会社株式評価減	10.3%	その他	△1.6%	税効果会計適用後の法人税等の負担率	39.2%																																												
法定実効税率	41.0%																																																																																								
(調整)																																																																																									
交際費等永久に損金に算入されない項目	0.3%																																																																																								
受取配当金等永久に益金に算入されない項目	△11.3%																																																																																								
住民税等均等割	0.0%																																																																																								
タックスヘイブン税制	4.2%																																																																																								
外国税額控除	△0.0%																																																																																								
税率変更による期末繰延税金資産の減額修正	2.4%																																																																																								
関係会社株式評価減	-%																																																																																								
その他	△0.3%																																																																																								
税効果会計適用後の法人税等の負担率	36.3%																																																																																								
法定実効税率	38.0%																																																																																								
(調整)																																																																																									
交際費等永久に損金に算入されない項目	0.5%																																																																																								
受取配当金等永久に益金に算入されない項目	△10.1%																																																																																								
住民税等均等割	0.0%																																																																																								
タックスヘイブン税制	2.1%																																																																																								
外国税額控除	△0.0%																																																																																								
税率変更による期末繰延税金資産の減額修正	-%																																																																																								
関係会社株式評価減	10.3%																																																																																								
その他	△1.6%																																																																																								
税効果会計適用後の法人税等の負担率	39.2%																																																																																								
3. 法定実効税率の変更による繰延税金資産及び繰延税金負債の金額の修正 「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」（平成23年法律第114号）が平成23年12月2日に公布され、平成24年4月1日以後開始する事業年度より、法人税率が30%から25.5%に引き下げられました。また、「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」（平成23年法律第117号）が同日に公布され、平成24年4月1日から平成27年3月31日までの期間（指定期間）内に開始する事業年度（3年間）は、各課税事業年度の基準法人税額の10%が復興特別法人税として課税されることになりました。これらの改正により、繰延税金資産および繰延税金負債を計算する法定実効税率は平成24年4月1日から平成27年3月31日までに解消すると見込まれる一時差異等については38%、平成27年4月1日以降に解消すると見込まれる一時差異等については36%となっております。 この改正の影響により、繰延税金資産の純額が108百万円減少し、法人税等調整額は322百万円増加しております。																																																																																									

◇ セグメント情報等

前事業年度(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)

1. セグメント情報

当社は投資運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

2. 関連情報

(1) 製品・サービスごとの情報

当社の製品・サービス区分の決定方法は、損益計算書の営業収益の区分と同一であることから、製品・サービスごとの営業収益の記載を省略しております。

(2) 地域ごとの情報

① 売上高

本邦の外部顧客からの営業収益に区分した金額が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、地域ごとの営業収益の記載を省略しております。

② 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

(3) 主要な顧客ごとの情報

外部顧客からの営業収益のうち、損益計算書の営業収益の10%以上を占める相手先がないため、主要な顧客ごとの営業収益の記載を省略しております。

当事業年度(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)

1. セグメント情報

当社は投資運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

2. 関連情報

(1) 製品・サービスごとの情報

当社の製品・サービス区分の決定方法は、損益計算書の営業収益の区分と同一であることから、製品・サービスごとの営業収益の記載を省略しております。

(2) 地域ごとの情報

① 売上高

本邦の外部顧客からの営業収益に区分した金額が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、地域ごとの営業収益の記載を省略しております。

② 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

(3) 主要な顧客ごとの情報

外部顧客からの営業収益のうち、損益計算書の営業収益の10%以上を占める相手先がないため、主要な顧客ごとの営業収益の記載を省略しております。

◇ 関連当事者情報

前事業年度(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)

1. 関連当事者との取引

（ア）親会社及び法人主要株主等

種類	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金	事業の内容又は職業	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (百万円)	科目	期末残高 (百万円)
親会社	野村ホールディングス株式会社	東京都中央区	594,492 (百万円)	持株会社	(被所有) 直接 100.0%	資産の賃貸借及び購入等 役員の兼任	資金の借入(*1)	90,500	関係会社 短期 借入金	8,500
							資金の返済	90,000		
							借入金利息の支払	54	未払費用	2
							金銭信託の移管(*2)	9,258	—	—
							株式交換(*3)	8,267	—	—

（イ）子会社等

種類	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金	事業の内容又は職業	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (百万円)	科目	期末残高 (百万円)
関連会社	株式会社野村総合研究所	東京都千代田区	18,600 (百万円)	情報サービス業	(所有) 直接 21.6%	サービス・製品の購入	自社利用のソフトウェア開発の委託等(*4)	5,887	未払費用	478

（ウ）兄弟会社等

種類	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金	事業の内容又は職業	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (百万円)	科目	期末残高 (百万円)
親会社の子会社	野村證券株式会社	東京都中央区	10,000 (百万円)	証券業	—	当社投資信託の募集の取扱及び売出の取扱ならびに投資信託に係る事務代行の委託等 役員の兼任	投資信託に係る事務代行手数料の支払(*5)	33,134	未払手数料	2,987
親会社の子会社	野村ファンド・リサーチ・アンド・テクノロジー株式会社	東京都中央区	400 (百万円)	投資顧問業	—	当社投資信託の運用委託 役員の兼任	投資信託の運用に係る投資顧問料の支払(*6)	2,126	未払費用	787

（エ）役員及び個人主要株主等

該当はありません。

(注) 1. 上記の金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。
2. 取引条件及び取引条件の決定方針等

- (*1) 資金の借入については、市場金利を勘案して利率を合理的に決定しております。
- (*2) 譲渡代金は、平成24年1月17日における時価評価金額としています。
- (*3) 当社が保有する野村土地建物株式会社株式と引き換えに野村ホールディングス株式会社株式を取得いたしました。交換は、第三者算定機関の算定による交換比率に基づいております。
- (*4) ソフトウェア開発については、調査・研究に要する費用や開発工数等を勘案し、総合的に決定しております。
- (*5) 投資信託に係る事務代行手数料については、商品性等を勘案し総合的に決定しております。
- (*6) 投資信託の運用に係る投資顧問料については、一般取引条件と同様に決定しております。

2. 親会社又は重要な関連会社に関する注記

(1) 親会社情報

野村ホールディングス(株)（東京証券取引所、大阪証券取引所、名古屋証券取引所、シンガポール証券取引所、ニューヨーク証券取引所に上場）

(2) 重要な関連会社の要約財務諸表

当事業年度において、重要な関連会社は(株)野村総合研究所であり、その要約財務諸表は以下のとおりであります。

		(百万円)
		(株)野村総合研究所
流動資産合計		166,580
固定資産合計		229,654
流動負債合計		72,440
固定負債合計		74,932
純資産合計		248,861
売上高		320,289
税引前当期純利益		62,962
当期純利益		41,340

当事業年度(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)

1. 関連当事者との取引

(ア) 親会社及び法人主要株主等

種類	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金	事業の内容又は職業	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(百万円)	科目	期末残高(百万円)
親会社	野村ホールディングス株式会社	東京都中央区	594,492(百万円)	持株会社	(被所有)直接100.0%	資産の賃貸借及び購入等役員の兼任	資金の借入(*1)	59,500	短期借入金	2,000
							資金の返済	66,000		
							借入金利息の支払	44	未払費用	0

(イ) 子会社等

種類	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金	事業の内容又は職業	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(百万円)	科目	期末残高(百万円)
関連会社	株式会社野村総合研究所	東京都千代田区	18,600 (百万円)	情報サービス業	(所有)直接21.6%	サービス・製品の購入	自社利用のソフトウェア開発の委託等(*2)	4,433	未払費用	706

(ウ) 兄弟会社等

種類	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金	事業の内容又は職業	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(百万円)	科目	期末残高(百万円)
親会社の子会社	野村証券株式会社	東京都中央区	10,000 (百万円)	証券業	—	当社投資信託の募集の取扱及び売上の取扱ならびに投資信託に係る事務代行の委託等	投資信託に係る事務代行手数料の支払(*3)	30,983	未払手数料	3,105
親会社の子会社	野村ファンド・リサーチ・アンド・テクノロジー株式会社	東京都中央区	400 (百万円)	投資顧問業	—	当社投資信託の運用委託役員の兼任	投資信託の運用に係る投資顧問料の支払(*4)	1,941	未払費用	827
親会社の子会社	野村信託銀行株式会社	東京都千代田区	30,000 (百万円)	信託銀行業	—	資産の賃貸借及び購入等役員の兼任	資金の借入(*1)	3,000	短期借入金	3,000
							借入金利息の支払	12	未払費用	—

(エ) 役員及び個人主要株主等

該当はありません。

(注) 1. 上記の金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

2. 取引条件及び取引条件の決定方針等

(*1) 資金の借入については、市場金利を勘案して利率を合理的に決定しております。

(*2) ソフトウェア開発については、調査・研究に要する費用や開発工数等を勘案し、総合的に決定しております。

(*3) 投資信託に係る事務代行手数料については、商品性等を勘案し総合的に決定しております。

(*4) 投資信託の運用に係る投資顧問料については、一般取引条件と同様に決定しております。

2. 親会社又は重要な関連会社に関する注記

(1) 親会社情報

野村ホールディングス(株)（東京証券取引所、大阪証券取引所、名古屋証券取引所、シンガポール証券取引所、ニューヨーク証券取引所に上場）

(2) 重要な関連会社の要約財務諸表

当事業年度において、重要な関連会社は(株)野村総合研究所であり、その要約財務諸表は以下のとおりであります。

	(百万円)
(株)野村総合研究所	
流動資産合計	173,316
固定資産合計	239,585
流動負債合計	119,842
固定負債合計	20,742
純資産合計	272,316
売上高	337,340
税引前当期純利益	34,113
当期純利益	21,544

◇ 1株当たり情報

前事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)		当事業年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	
1株当たり純資産額	13,828円81銭	1株当たり純資産額	14,866円12銭
1株当たり当期純利益	1,652円20銭	1株当たり当期純利益	1,264円08銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。		潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	
1株当たり当期純利益の算定上の基礎		1株当たり当期純利益の算定上の基礎	
損益計算書上の当期純利益	8,509百万円	損益計算書上の当期純利益	6,510百万円
普通株式に係る当期純利益	8,509百万円	普通株式に係る当期純利益	6,510百万円
普通株主に帰属しない金額の主要な内訳		普通株主に帰属しない金額の主要な内訳	
該当事項はありません。		該当事項はありません。	
普通株式の期中平均株式数	5,150,693株	普通株式の期中平均株式数	5,150,693株

4【利害関係人との取引制限】

委託者は、「金融商品取引法」の定めるところにより、利害関係人との取引について、次に掲げる行為が禁止されています。

- ①自己又はその取締役若しくは執行役との間における取引を行うことを内容とした運用を行うこと(投資者の保護に欠け、若しくは取引の公正を害し、又は金融商品取引業の信用を失墜させるおそれがないものとして内閣府令で定めるものを除きます。)
- ②運用財産相互間において取引を行うことを内容とした運用を行うこと(投資者の保護に欠け、若しくは取引の公正を害し、又は金融商品取引業の信用を失墜させるおそれがないものとして内閣府令で定めるものを除きます。)

- ③通常の取引の条件と異なる条件であって取引の公正を害するおそれのある条件で、委託者の親法人等(委託者の総株主等の議決権の過半数を保有していることその他の当該金融商品取引業者と密接な関係を有する法人その他の団体として政令で定める要件に該当する者をいいます。以下④⑤において同じ。)又は子法人等(委託者が総株主等の議決権の過半数を保有していることその他の当該金融商品取引業者と密接な関係を有する法人その他の団体として政令で定める要件に該当する者をいいます。以下同じ。)と有価証券の売買その他の取引又は店頭デリバティブ取引を行うこと。
- ④委託者の親法人等又は子法人等の利益を図るため、その行う投資運用業に関して運用の方針、運用財産の額若しくは市場の状況に照らして不必要な取引を行うことを内容とした運用を行うこと。
- ⑤上記③④に掲げるもののほか、委託者の親法人等又は子法人等が関与する行為であって、投資者の保護に欠け、若しくは取引の公正を害し、又は金融商品取引業の信用を失墜させるおそれのあるものとして内閣府令で定める行為

5【その他】

(1)定款の変更

委託者の定款の変更に関しては、株主総会の決議が必要です。

(2)訴訟事件その他の重要事項

委託者およびファンドに重要な影響を与えた事実、または与えると予想される事実はありません。

第2【その他の関係法人の概況】

1【名称、資本金の額及び事業の内容】

(1)受託者

(a)名称	(b)資本金の額 [*]	(c)事業の内容
野村信託銀行株式会社	30,000百万円	銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律(兼営法)に基づき信託業務を営んでいます。

＊平成25年7月末現在

(2)販売会社

(a)名称	(b)資本金の額 [*]	(c)事業の内容
野村證券株式会社	10,000百万円	「金融商品取引法」に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。

＊平成25年7月末現在

2【関係業務の概要】

(1)受託者

ファンドの受託会社(受託者)として、信託財産の保管・管理・計算、外国証券を保管・管理する外国の保管銀行への指図・連絡等を行ないます。

(2)販売会社

ファンドの取扱販売会社として、募集の取扱いおよび販売を行ない、信託契約の一部解約に関する事務、収益分配金の再投資に関する事務、一部解約金・収益分配金・償還金の支払いに関する事務等を行ないます。

3【資本関係】

(持株比率5.0%以上を記載します。)

(1)受託者

該当事項はありません。

(2)販売会社

該当事項はありません。

第3【参考情報】

ファンドについては、当計算期間において以下の書類が提出されております。

提出年月日	提出書類
平成24年10月12日	有価証券届出書
平成24年10月12日	有価証券報告書
平成25年 4月17日	有価証券届出書の訂正届出書
平成25年 4月17日	半期報告書

独 立 監 査 人 の 監 査 報 告 書

平成25年9月13日

野村アセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	岩 部 俊 夫
指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	森 重 俊 寛

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村外国債券インデックス（野村SMA向け）の平成24年7月21日から平成25年7月22日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村外国債券インデックス（野村SMA向け）の平成25年7月22日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- (注) 1. 上記は、独立監査人の監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。
2. 財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

平成25年6月7日

野村アセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員 公認会計士 内 田 満 雄
業務執行社員指定有限責任社員 公認会計士 亀 井 純 子
業務執行社員指定有限責任社員 公認会計士 森 重 俊 寛
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられている野村アセットマネジメント株式会社の平成24年4月1日から平成25年3月31日までの第54期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村アセットマネジメント株式会社の平成25年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 上記は、独立監査人の監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。